

## 第3部 環境保全に関する各主体の取組

### 第1章 「市町村の取組」関連

▼表 3-1-1 樹木の植栽、花壇づくり等の事業及び支援制度

【環境政策課】

市町村名	制度等の名称	制度等の概要
仙台市	生垣づくり助成	個人や事業所で行う生け垣づくりの費用を助成するもの。生け垣づくりのためのブロック塀等の撤去費用についても助成している。市街化区域内に限る。
	花壇づくり助成	町内会、老人クラブ、子供会等が地域活動として花壇をつくり、維持管理する費用を助成するもの。
	緑化木植栽助成	公共的な場所に町内会、老人クラブ等の団体が自らの労力で植栽する植栽材料費を助成するもの。
	花いっぱいまちづくり助成	商店街が道路や広場等に設置する花壇やプランターの設置・管理費を助成するもの。
	保存樹木等管理費助成	保存樹木・保存樹木の枯損防止や非常災害時の応急措置の費用を助成するもの。
	建築物緑化助成	建築物の屋上、ベランダ、壁面の緑化費用を助成するもの。緑化重点地区内及び同区域隣接地に限る。
	街かど緑化助成	個人や事業者が、道路から容易に視認できる場所を緑化する際の植栽費用を助成するもの。緑化重点地域内及び同区域隣接地に限る。
	記念樹交付	人生の節目となる誕生や結婚、賀寿、住宅の新築などの喜びを記念して記念樹を交付するもの。
石巻市	花いっぱい運動	緑豊かな美しいまちづくりを推進するため、毎年各団体に対し、市が花の苗木を配布するもの。
	石巻市企業誘致条例に基づく緑化推進助成金	敷地面積3,000㎡以上の指定企業者が、営業開始日から5年以内に当該敷地面積の10%以上を緑化した場合に、1回に限り、緑化に要した経費の30%相当額(500万円が限度)を緑化推進助成金として交付するもの。
塩竈市	塩竈市花いっぱいまちづくりの助成交付要領	住民参加による、緑ゆたかな花いっぱいのまちづくり推進と、都市緑化の向上を目的とする花木植栽事業に要する経費について、当該事業を行おうとする市内の団体に対し、予算の範囲内において助成するもの。(平成22年度実績:4団体)
気仙沼市	気仙沼市民憲章推進協議会花いっぱい運動	市民憲章の推進と実践のため、市内一円に花を植栽し、花と緑の美しいまちづくりを行うもの。
	気仙沼市企業立地奨励条例による緑化推進補助金(商工課)	1. 新たに事業所用地を取得し、3年以内に事業所の建設に着手したもの 2. 取得面積が3,000㎡以上であること 3. 取得後5年以内に取得面積の10%以上の緑化を行ったものに対し、緑化に要した経費に100分の30を乗じて得た額(限度額200万円)を補助
	地域緑化支援事業(緑化推進協議会(都市計画課))	緑の募金、家庭募金による交付金をもとに、自治会、商店街等が行う花壇づくり、花の植栽等の活動に対して助成するもの。
	花のみち45植栽整備事業(都市計画課)	国道45号線気仙沼バイパスの未供用地を利用して花壇を整備し、住民の協力を得て花の植栽を行うもの。
	集落振興事業花壇設置補助金制度	花壇設置した行政区振興会に対して補助するもの。
	集落振興事業(地域花壇整備事業)	行政区振興会に花の苗木を配布するもの。
白石市	全国植樹祭記念「白石市みどりの日」事業	「第48回全国植樹祭」の開催を契機に市民の森林や「緑と水」への関心は一段と高まり、それぞれの心に深く浸透している。この機運を継続すべく、「白石市みどりの日」を定めて、「市民一人ひとりがみどりを守り、育てる」という緑化思想の高揚と緑化の推進を図るもの。
	花とみどりの街づくり支援事業	広場、集会所、街路灯の市民の身近な緑化活動への支援事業を実施するもの。
	みどりの少年団による緑化木配布	「白石市みどりの日」事業の一環として緑化運動の啓蒙普及のため、こけしコンクール来場者に緑化木を配布するもの。
	緑のフェスティバル	緑化思想の高揚、啓蒙を図るため、白石市農業祭とともに開催するもの。
	40,000人市民の森づくり事業	市制施行50周年記念植樹の維持管理
名取市	花いっぱい運動	ポイ捨てや不法投棄がされにくい快適な地域環境をつくるため、各団体等に花の種や苗木等の購入費用を助成するもの。
角田市	角田市花のあるまちづくり運動	すばらしい角田を創る協議会において、花のまちづくり運動を推進しようとする各地区より推薦された花壇づくり団体に対し、種苗等購入の一部を助成するもの。また、年1回市内で自主的に花壇づくりをしている団体を対象に、コンクールを開催し表彰するもの。
多賀城市	多賀城市花のまちづくり事業補助金交付要綱	緑豊かな花のあるまちづくりを推進し、都市緑化の向上を目的とするため、市内の団体に対し、花き植栽事業に要する経費の一部を助成するもの。
	多賀城市生垣づくり事業補助金交付要綱	緑豊かなまちづくりを推進するために、都市緑化の向上に寄与することを目的とする民有地における生垣づくり事業について、補助金を交付し、その事業を支援するもの。
岩沼市	花や木のまちづくり対策推進事業	市民が主役となった、花とみどりのまちづくりに対する支援制度であり、ボランティアに対し花苗の配布を行うもの。
登米市	花いっぱい運動	花や緑の育成を通じて、思いやりの心を育て、明るい社会づくりに向けて美しい町づくりを目指すもの。

市町村名	制度等の名称	制度等の概要
栗原市	花いっぱい運動	・公共施設や幹線道路沿いの緑化運動 ・各行政区に年1回花の苗を無料配布し、行政区内の花壇に植栽管理
	コミュニティー緑化推進事業	・平成13年度に細倉マイパーク内に整備した芝桜・松葉菊等の緑化スペースの維持管理 ・コミュニティ組織により、公的施設の庭や行政区内の道端、各家庭などに花を植栽、育成管理
東松島市	花の香るまちづくり事業	地域住民による公共空間へのサルビアや、マリーゴールドの植栽活動を通じて、住民同士の交流を図るとともに、まちづくりへの参加意欲と環境美化への関心を高め、市の花いっぱい運動を推進するもの。
	東松島市緑化推進委員会活動事業	みどりの少年団体活動助成・各種団体への助成金制度
大崎市	花いっぱい運動	(古川地域)花であふれる美しい地域をめざした運動を実施。(松山地域)地域内の主要道路沿いに旧町花「コスモス」の植栽(古川地域、松山地域ともに地域公衛連主催)
	すいせん植え隊でまちづくり(三本木地域)	ボランティアにより国道沿いや公共施設敷地等への花の苗を植栽
	花いっぱい運動(田尻地域)	田尻生活学校による田尻地域内公共施設等への花植栽
	「緑の基金」緑化推進助成事業	各地区ごと総合支所単位で、緑化や植栽活動をしている団体に対する助成や除草作業をするもの。
蔵王町	花いっぱい運動フラワーロード蔵王町	道路路肩、緑地帯にサルビア、マリーゴールドの植栽。プランターにはサルビア、マリーゴールド、ペゴニア、アゲラタム等の植栽をするもの。
七ヶ宿町	花いっぱい運動	老人クラブが中心となった各地区(町内)へのプランター植栽
	七ヶ宿町緑化推進委員会活動事業	各行政区に対して樹木の苗木を配布するもの。
大河原町	花いちめん運動	ラベンダーによるハーブの活用を目的とした団体への活動場所及びイベント支援
村田町	村田町みどりの農業少年団育成対策事業	本町児童の地域緑化等活動の取り組みの促進を図り、緑豊かな町づくりに資することを目的に補助金を交付するもの。
	花いっぱい運動	年2回(春・夏)に、各行政区等へ花の苗を配布するもの。
柴田町	柴田町緑化推進委員会環境緑化推進事業	みどりの少年団等への事業育成支援及び各種イベントにて緑化木を無料配布するもの。また、町内新築者に対してキンモクセイを無料配布するもの。
川崎町	花いっぱい運動	年2回(春・夏)に、各行政区等へ花の苗を配布するもの。
丸森町	丸森町花のまちづくり推進事業	花木を植える会等の団体及び町内小中学校に対し、花苗を斡旋し、公共施設や駅周辺に植栽するもの。花のまちづくり推進会議を町民主体で開催し、意見を取り入れながら花壇コンクール、町内生産花苗の斡旋等を実施している。
	木と緑の町づくり支援事業	緑化推進活動等を実施している団体に対して、苗木、肥料等の経費の一部を助成するもの。
亘理町	思いやりの心を育てる花と緑のまちづくり事業	住民参加のもと、町内の公共施設や幹線道路沿い等に花いっぱい運動を展開することで、美化意識を醸成し、うるおいのあるまちづくりの起点とするもの。協力団体に対して花苗等を配布している。
	結婚記念樹交付	人生の節目となる結婚を記念して、町花を記念樹として交付するもの。
山元町	命を大切にすることを育む植栽事業(平成22年度のみ)	道德教育の目標である「人間尊重の精神と生命に対する畏敬の念」を培うとともに、豊かな人間性を育むことを目的として、児童生徒が住民のコミュニティ形成の場に花木を植栽し育てるもの。
七ヶ浜町	花と緑のまちづくり推進事業	花と緑のある美しいまちづくりを目的に、各地区に花の苗の配布を行うもの。
大和町	花いっぱい運動	大和IC前・公共施設及び大和町シンボルタワー敷地内に花を植栽するもの。
	環境共生型工業団地整備プロジェクト	工業団地周辺は船形連邦七ツ森などがあり、その周辺の自然と調和のとれた工業団地を目指し、樹木の植栽を実施するもの。
	「緑の募金の森」設置植林事業	地球温暖化防止について地域において実施できるものとして、町民の募金による民有林の植林を実施するもの。
大郷町	大郷町緑化推進委員会緑化事業	公的な場所への樹木の植栽や、地域の緑化推進事業へ助成を行うもの。
富谷町	富谷町緑化推進委員会緑化事業	公的な場所に植樹し、町の緑づくりを推進するもの。
	21世紀の田園文化創造基金事業	各行政区に対して花の苗を配布するもの。
	緑づくり事業	各行政区が樹木の植栽事業を企画した際に費用の一部を助成するもの。
大衡村	花いっぱい運動	地区集会所、バス停留所、道路脇花壇づくり・花代等支援
色麻町	「緑の募金」緑化推進事業	色麻町及び(社)宮城県緑化推進委員会の施策に呼应し緑化の推進等を図るもの。
加美町	花いっぱい運動	緑豊かな美しい町づくりを推進するために、各行政区、地域団体に対して花の苗を配布するもの。
美里町	「美里町美しい町づくり推進条例」に基づく植栽	美里町老人クラブ連合会による県道沿い花壇の植栽事業に苗を支給するもの。
	花いっぱい運動	美里町老人クラブ連合会(南郷地域)による南郷地区の花壇等の植栽に対し、種代、花代、肥料代を支給するもの。
女川町	「緑の募金」緑化推進事業	女川町緑化推進委員会の施策により、緑化の推進を図るもの。
南三陸町	漁民の森作り事業	水源涵養や森林の広域的機能を高め、生活環境及び志津川湾の環境保全を図るもの。
	南三陸町花の植栽管理事業	ボランティア活動団体が実施する花の植栽事業に対し、経費の一部を補助するもの。
	南三陸町緑化推進委員会緑化推進事業	主要道路緑地帯への緑化木の植栽、町内公共施設への緑化木の配布

▼表 3-1-2 保存樹・保存樹林の指定に関する制度

【環境政策課】

市町村名	制度等の名称	制度等の概要	平成22年度実施状況
仙台市	「社の都の環境をつくる条例」に基づく保存樹木・保存樹林	地域的美観風致を維持するため、保存することが必要な樹木等を指定し、保全を図るもの。	保存樹木 178件(183本) 保存樹林 9ヶ所
石巻市	石巻市文化財保護条例による市指定史跡名勝天然記念物の指定	市の区域内に存する文化財のうち、市にとって重要なものについて、保存及び活用の必要があると認めるときは、市指定史跡名勝天然記念物に指定することができるもの。	平成22年度指定物件なし
気仙沼市	気仙沼市文化財保護条例に基づく史跡名勝、天然記念物の指定	市内に所在する樹木のうち、重要なものを天然記念物に指定し、保存・活用するため、必要な措置をとるもの。	①曲要の箒松 ②役場の傘松 ③今朝磯のいぶき ④ビヤクシン ⑤神明崎のモクゲンジ群落 ⑥興福寺の十本杉 ⑦補陀寺の縦 ⑧塚沢八雲神社の二本杉
白石市	白石市不伐の森条例	優れた自然環境を市民の永久財産として将来の世代へ継承することによって、森林愛護思想の高揚を図り、緑豊かなまちづくりに資するもの。	
	白石市文化財保護条例に基づく天然記念物の指定	市内に所在する樹木のうち、重要なものについて、その保存及び活用のため、必要な措置を講ずるもの。	市指定天然記念物6件(H22年度指定物件なし)
角田市	角田市文化財保護条例に基づく史跡名勝天然記念物の指定	市の区域内に存在する文化財のうち、特に保存及び活用の必要があると認めるとき、市の文化財に指定することができるもの。	八幡神社の大杉、毘沙門堂の樞、妙立寺の大藤
多賀城市	多賀城市保存樹木所有者等報償金	平成9年度より多賀城市樹木の保存に関する要綱において指定された保存樹木の所有者に対し、常日頃の保全協力の一環として、1件につき9,000円の報償金を交付するもの。	9人に対し81,000円を交付
岩沼市	岩沼市文化財保護条例に基づく市指定史跡、名勝、天然記念物の指定	市の区域内に存在する文化財のうち、市にとって重要なものについて保存及び活用の必要性があると認められた場合、市指定文化財に指定することができるもの。	「二木の松」が名勝として指定
登米市	登米市指定天然記念物	登米市文化財保護条例により、学術的価値の高い樹木等について、登米市指定天然記念物に指定し、保護を行うもの。	保存活動として4ヶ所の樹勢回復、環境整備を行った。 ①南殿の桜 ②赤木神社のイチイ ③日根牛の大栗 ④薬師堂の大銀杏
	平筒沼いこいの森自然環境保全条例	登米市米山町の「平筒沼いこいの森」は、純林としてまとまった面積で生育するものとしては、県内唯一の原生状態に近いアカシデ自然林が確認されている。条例では、土地の改変や動物の捕獲殺傷、植物の採取損傷などを規制する条項を盛り込んだ他、地域内での喫煙やポイ捨て禁止などの条項も罰則付きで定めている。	制度設置の他、自然環境保全地域看板、樹木ネームプレート、森林内案内板、車止めを設置
栗原市	栗原市名木・古木の保存に関する要領	栗原市に存する名木・古木を指定することにより、それを後世に伝え、市の景観を保持するもの。	平成21年度指定物件無し
	「栗原市文化財保護条例」に基づく史跡名勝天然記念物の指定	記念物のうち重要なものを栗原市指定天然記念物に指定することができるもの。	平成21年度指定物件無し
	栗原市文化財特別保護規則	市の区域内にある「文化財(有形文化財、無形文化財、民族文化財及び史跡名勝天然記念物)」のうち特に保存すべきものを特別保存文化財として指定することができるもの。	平成21年度指定物件無し
蔵王町	蔵王町名木古木の保存に関する要綱	緑の文化財として後世に伝えるため、町内にある名木、古木など貴重な樹木又は樹林を蔵王町指定保存樹木に指定して保存するもの。	保存樹木 16本
七ヶ宿町	七ヶ宿町文化財保護条例に基づく史跡名勝天然記念物の指定	町の区域内に存する文化財のうち、町にとって重要なものについて、その保存及び活用のため、町指定文化財に指定する。	親子松、大峰桜
村田町	村田町文化財保護条例に基づく史跡名勝天然記念物の指定	町の区域内に存する文化財で、町にとって重要なものについて、その保存及び活用のため必要な措置を講じ町民の文化的向上に資することを目的とし、記念物のうち町にとって重要なものを町指定記念物に指定するもの。	4ヶ所 ①フジ・ケヤキ・イチヨウ・シラカシ ②サクラ(金剛桜) ③ヤマモミジ ④浮島の植物群落

市町村名	制度等の名称	制度等の概要	平成22年度実施状況
柴田町	柴田町文化財保護条例に基づく史跡、名勝、天然記念物の指定	町の区域内に存する文化財のうち、町にとって重要なものを町指定文化財に指定するもの。	町指定天然記念物 ①富沢の一本カヤ ②中名生のカヤ ③大光寺のイチヨウ ④麴屋の夫婦ケヤキ
川崎町	川崎町文化財保護条例に基づく名勝、天然記念物の指定	町の区域内に存する文化財のうち、町にとって重要なものについて、その保存及び活用のため、町指定文化財に指定するもの。	①地藏桜 ②阿古耶の松 ③常正寺の大銀杏
丸森町	丸森町文化財保護条例に基づく史跡、名勝、天然記念物の指定	記念物のうち、丸森町にとって重要なものを町指定記念物に指定することができる。所有者に管理謝金として1件5,000円を支給するもの。	笠松、老杉、ウバヒガン桜、丸森のイチヨウ
亘理町	亘理町文化財保護条例に基づく史跡、名勝、天然記念物の指定	町の区域内に存する文化財のうち、特に重要と認められるものを指定天然記念物に指定するもの。	称名寺のシノキ
松島町	松島町文化財保護条例	町の区域内に存するものうち、町にとって重要なものについて文化財に指定することができるもの。	保存樹木 15件 保存樹林 1件
加美町	加美町千古の森条例	町民が永久に伐採することのない巨木の森を造成し、優れた大自然の景観を保全し、緑豊かなまちづくりを将来に継承するもの。	
	加美町文化財保護条例に基づく史跡、名勝、天然記念物の指定	記念物のうち、町にとって重要なものを指定天然記念物に指定するもの。	
涌谷町	涌谷町文化財保護条例による名勝天然記念物の指定	町の区域内に存する文化財のうち、町にとって重要なものについて保存及び活用の必要があると認めたととき、町指定名勝天然記念物に指定することができるもの。	杉、さいから、いちよう等23本を天然記念物に指定している。
女川町	女川町文化財保護条例	町の区域内に存する文化財のうち、町にとって重要なものについて、保存及び活用の必要があるときは町指定文化財に指定することができるもの。	三十三観音の大杉、塚浜のタブノキ、塚浜のヒサカキ
南三陸町	南三陸町正鶴の森条例	豊かな緑を町民の財産として保存し、緑の大切さを広く提唱するとともに、自然環境を将来に継承するため「不伐の森」「二世紀の森」「一世紀の森」等を設定保存するもの。	
	南三陸町の「名木」指定	志津川の名木・巨木で地域の自然保護と景観のため必要な樹木を保存するもの。	

▼表 3-1-3 土地の公有地化に関する制度

【環境政策課】

市町村名	制度等の名称	制度等の概要	平成22年度の状況
仙台市	「杜の都の環境をつくる条例」に基づく保存緑地	市街地周辺に残された民有地の緑を主体に、土地保有者の理解と協力を得て保存緑地を指定し、保全を図る。さらにこの保存緑地については、より良好な緑地として保全するため、緑地保全協定を締結した保存緑地に係る固定資産税、都市計画税などを免除するとともに、保存緑地指定交付金等交付要綱に基づき、協定を締結した土地所有者に対して、保存緑地指定交付金(10円/㎡・年)及び保存緑地保全協力援助金(30円/㎡・年)を交付している。	保存緑地指定箇所 46箇所 保存緑地面積 662.17ha 保存緑地指定交付金 16,523千円 保存緑地保全協力援助金 46,960千円

▼表 3-1-4 各家庭の環境負荷の低減に向けた活動への支援制度等

【環境政策課】

市町村名	制度等の名称	制度等の概要
仙台市	家庭用電気式生ごみ処理器購入費補助	一般家庭から排出される生ごみの減量及び堆肥化による有効利用を促進し、ごみの減量、リサイクルに対する市民意識の高揚を図ることを目的として、購入費用を補助するもの。
	生ごみ堆肥化容器購入費補助	一般家庭から排出される生ごみの減量及び堆肥化による有効利用を促進し、ごみの減量、リサイクルに対する市民意識の高揚を図ることを目的として、購入費用を補助するもの。
	葛岡・今泉リサイクルプラザ運営事業	市民の廃棄物に対する関心や理解を深め、廃棄物の減量・再生利用及び適正処理についての市民意識の啓発を図ることを目的に、仙台市葛岡リサイクルプラザ及び仙台市今泉リサイクルプラザを開設している。 ■平成22年度来館者数：69,900名（平成22までの累計来館者数：168万人）
	乾燥生ごみと野菜の交換	家庭から出る生ごみの減量・リサイクルを推進するため、乾燥型の電気式生ごみ処理機で処理した生ごみと野菜の交換を、各区朝市で行っているほか、各区の環境事業所及び市内10ヶ所の市民センターにおいて朝市で使うことができる野菜交換券等との交換を行うもの。 ■平成22年度回収実績：13,984kg
石巻市	石巻市発酵容器購入費補助制度	一般家庭で排出される生ごみの減量化対策として、EMポカシと発酵容器により、生ごみの自家再生利用の促進及び減量意識の高揚を図るため、発酵容器2個購入した場合、その1個分(上限額2,000円)を補助するもの。
	石巻市家庭用電気式生ごみ処理機購入費補助制度	家庭から排出される生ごみの減量又は、堆肥化等による有効利用を図るとともに、市民のごみの減量化及び資源化に対する意識の高揚を図ることを目的とし、家庭用電気式生ごみ処理機を購入しようとする者に対し、購入費の二分之一(上限額25,000円)の額を補助するもの。
	石巻市生ごみ処理容器購入費補助制度	一般家庭で排出される生ごみの減量化対策として、生ごみ処理容器により、収集ごみ量の軽減及び減量意識の高揚を図るため、購入費の二分之一(上限額3,000円)の額を補助するもの。
	石巻市合併処理浄化槽設置整備事業補助金交付事業	雑排水を浄化槽で処理することにより、河川などの水質汚濁防止を図り、快適で住みよい生活環境をつくるため、浄化槽を設置する者に対し補助金を交付するもの。
	石巻市太陽光発電普及促進事業補助金交付制度	自然エネルギーの利用を促進することにより、二酸化炭素の排出を抑制し、地球温暖化の防止に資するとともに、市民の皆様への環境に対する意識の高揚を図ることを目的として行うもの。 ■個人の場合：1kW当たり35,000円、上限125,000円 ■事業者の場合：1kW当たり35,000円、上限500,000円 ■予算：23,500,000円
塩竈市	浦戸地区浄化槽汚泥運搬費補助金制度	公共用水域の水質保全を図るため、離島の浦戸地区(下水道の処理区域外)において合併処理浄化槽を使用管理している者が維持管理に要した費用の一部を補助するもの。 ■平成22年度実績：33件
気仙沼市	生ごみ処理機等購入補助事業	一般家庭から排出される生ごみの減量化及び堆肥化による有効利用を促進するため、生ごみ処理機等の購入に要する経費の一部を補助するもの。
	浄化槽設置整備事業補助金交付事業	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、公共下水道計画区域と農村集落排水事業区域以外の地域において、浄化槽を設置する者に補助金を交付するもの。
白石市	合併処理浄化槽設置整備事業補助金交付事業	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、公共下水道事業計画区域と農村集落排水施設区域以外の地域において、合併処理浄化槽を設置する者に補助金を交付するもの。
	電気式生ごみ処理機購入費補助事業	一般家庭から排出される生ごみの減量及び堆肥化による有効利用を促進し、資源化に対する意識の高揚を図るため、補助金を交付するもの。
	白石市住宅用太陽光発電システム設置補助金交付事業	循環型社会の構築に向け、市民の環境に対する意識の高揚とクリーンエネルギーの普及を図るため、住宅用太陽光発電システムを設置するものに対し、費用の一部を補助するもの。 ■平成22年度実績：21件
名取市	生ごみ堆肥化容器購入費補助金交付事業	家庭から排出される生ごみの減量及び堆肥化による有効利用を促進するため、生ごみ堆肥化容器を購入しようとする者に対し、購入費の一部を補助するもの。
角田市	合併処理浄化槽設置整備事業補助金交付事業	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、公共下水道事業認可区域と農村集落排水事業区域以外の地域において、合併処理浄化槽を設置する者に補助金を交付するもの。
多賀城市	生ごみ処理容器等購入費補助金交付制度	家庭等から排出される生ごみの自家処理を促進し、ごみ減量の推進と普及を図るため、生ごみ処理容器等を購入する市民に対し、補助金を交付するもの。
岩沼市	生ごみ処理容器等購入費補助金	家庭から排出される生ごみの減量化促進のため、生ごみ処理容器(コンポスト)または電気式生ごみ処理機の購入者に対して、購入金額の一部を補助。補助額は、購入金額の1/2で、生ごみ処理容器については1基につき3,000円、電気式については、1基につき30,000円を限度とする(生ごみ処理容器のみ1世帯2基まで補助)。
	浄化槽設置整備補助事業	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、公共下水道事業認可区域以外の地域において、浄化槽を設置する個人に対し、補助金を交付するもの。

市町村名	制度等の名称	制度等の概要
登米市	生ごみ処理機購入補助金交付事業	家庭から排出される生ごみの自家処理を推進し、ごみの減量化及びその有効利用を図るため、生ごみ処理機を購入する者に対して補助金を交付するもの。
	ごみ集積所設置補助事業	環境美化意識の高揚と計画的なごみ収集を促進するため、ごみ集積所を設置する行政区に対し、予算の範囲内で補助金を交付するもの。
	住宅用太陽光発電システム設置事業補助金	地球温暖化対策の一環として、市内におけるクリーンエネルギーの普及を図ることを目的として、住宅用太陽光発電システムの設置に要する経費について予算の範囲内で補助金を交付するもの。
栗原市	ごみ集積所設置補助金交付事業	ごみ集積所を設置することにより生活環境の整備を図り、さらには、ごみの減量化を推進するため、ごみ集積所の設置に要する総事業費の2/3の額とし、20万円を限度とし補助金を交付するもの。
	合併処理浄化槽設置整備事業補助金交付事業	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、公共下水道計画区域と農村集落排水事業区域以外の地域において、合併浄化槽を設置する者に補助金を交付するもの。
	排水設備設置工事費補助金交付要綱	生活排水による水質汚濁を防止するため、公共下水道事業並びに農業集落排水事業における排水設備の設置をする者に対し、補助金を交付するもの。
東松島市	生ごみ処理容器等購入助成事業	生ごみ処理容器(コンポスト)又は電動生ごみ処理機を購入者に対して、購入金額の半額(処理容器は1基3,000円、電動生ごみ処理機は25,000円を限度とする)を補助するもの。
	合併処理浄化槽設置整備事業補助金交付事業	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、公共下水道計画区域と農業、漁業集落排水事業区域以外の地域において、合併処理浄化槽を設置する者に補助金を交付するもの。
	生ごみ堆肥化容器等購入補助事業	生ごみの堆肥化容器、電動処理機を購入される方に対し、補助金を交付するもの。
	東松島市太陽光発電普及促進事業補助制度	クリーンエネルギーの普及促進による地球温暖化対策の促進及び市民の環境に対する意識の高揚を図ることを目的として行うもの。 ■個人の場合:1kWあたり 35,000円 ■事業者の場合:1kWあたり 500,000円 予算:6,250,000円
大崎市	エコ改善推進事業	家庭から排出される生ごみの減量化及び堆肥化による有効利用を促進するため、生ごみ処理容器又は電気式生ごみ処理機を購入する者に対し、購入費用の一部を助成するもの。
蔵王町	生ごみ処理機等補助金交付事業	各家庭から排出される生ごみの減量化及び堆肥化による資源の再利用の促進を図るため、電気式生ごみ処理機及び生ごみ処理容器(コンポスト、密閉式ビニール容器)を購入する者に対し、補助金を交付するもの。
	蔵王町合併処理浄化槽設置補助金交付事業	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、公共下水道事業認可区域と農業集落排水事業実施決定区域以外の地域において、合併処理浄化槽を設置する者に対し、補助金を交付するもの。
七ヶ宿町	生ごみ処理容器購入費補助金交付事業	家庭から排出されるごみの減量化の一環として、生ごみ処理容器購入者に対し、補助金を交付するもの。
大河原町	生ごみ処理購入費補助事業	家庭から排出される生ごみの減量及び堆肥化による有効利用を促進するため、生ごみ処理機を購入する者に対し、購入費の一部を補助するもの。
村田町	村田町生ごみ処理容器及び電気式生ごみ処理機設置奨励事業	家庭から排出される生ごみの減量及び堆肥化資源利用を目的とし、生ごみ処理容器(コンポスト)及び電気式生ごみ処理機購入費補助を行い、普及促進を図るもの。
柴田町	柴田町生ごみ処理容器設置補助金交付事業	一般家庭から排出される生ごみを有効利用し、ごみの減量化を図るため、EM式生ごみ堆肥化容器及び電気式生ごみ処理機購入者に対し補助金を交付するもの。
	柴田町浄化槽設置整備事業補助金交付事業	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、公共下水道事業計画区域以外の地域において、住宅に合併浄化槽を設置しようとする者に対して、補助金を交付するもの。
川崎町	川崎町生ごみ処理容器設置補助事業	生ごみを堆肥化して資源化を図る。生ごみ処理容器購入者に対し補助金を交付するもの。
	川崎町合併処理浄化槽設置整備事業補助金交付事業	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、公共下水道事業計画区域以外の地域において、合併処理浄化槽を設置する者に補助金を交付するもの。
丸森町	生ごみ処理機等購入費補助事業	一般家庭から排出される生ごみの減量及び堆肥化による有効利用を図ることを目的に、処理機等を購入した住民へ費用の一部を補助するもの。
	住宅用太陽光発電システム導入助成事業	地球温暖化などの環境問題やエネルギー問題を地域として取り組み、水と緑の豊かな自然を生かした環境にやさしい町づくりをすすめるために、住宅に設置する太陽光発電設備について費用の一部を補助するもの。
亶理町	亶理町生ごみ処理容器購入補助金制度	一般家庭から排出される生ごみの減量及び堆肥としての資源化による再利用を図ることを目的として、処理容器等を購入及び設置する町住民に費用の一部を補助するもの。
	リサイクル情報バンク	町内の一般家庭において不要となった生活用品等の情報収集を行い、これを町民に紹介しその活用を図ることにより、資源の節約及び町民の消費生活の合理化に努め、ごみの減量化を促進するもの。
	合併処理浄化槽設置整備事業補助金交付事業	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、公共下水道計画区域と農村集落排水事業区域以外の地域において、合併処理浄化槽を設置する者に補助金を交付するもの。

市町村名	制度等の名称	制度等の概要
山元町	山元町生ごみ処理容器購入費補助事業	一般家庭から排出される生ごみの自家処理を促進し、ごみの減量化及び再資源化を図るため、生ごみ処理容器等を購入した住民に対し費用の一部を補助するもの。
	不要品リサイクル掲示板「もったいない市」	一般家庭で不要になった生活用品等の情報を受け付け、町の広報誌及びホームページに掲載し希望者に譲渡することで、ごみの減量化及びリサイクルを促進するもの。
松島町	松島町合併処理浄化槽設置整備事業補助金	生活排水等による公共用水域の水質汚濁を防止するため公共下水道計画区域外の地域で合併処理浄化槽を設置する者に対して補助金を交付するもの。
七ヶ浜町	七ヶ浜町生ごみ処理容器等購入費補助事業	家庭から排出される生ごみの減量を目的に、生ごみを堆肥化する処理容器等の購入費を補助するもの。 ■生ごみ処理容器 上限3,000円一世帯2基まで ■電気式生ごみ処理機 上限25,000円 購入額の1/2
	EMポカンのつくり方・使い方講習会	家庭でできる資源循環である生ごみの堆肥化を推進するために、EM技術の普及を目的とした講習会を開催するもの。
利府町	利府町合併処理浄化槽設置整備(又は維持管理)補助事業	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、公共下水道事業認可区域以外の地域において、合併浄化槽を設置(維持管理)する個人に対し、補助金を交付するもの。
	利府町住宅用太陽光発電システム設置費補助金	温室効果ガスである二酸化炭素を削減し、クリーンエネルギーの普及及び町民の環境に対する意識の高揚を図るため、住宅用太陽光発電システムを設置する経費について、町内に住所を有し、かつ、居住している者又は転入予定の者に対し、補助金を交付するもの。
大和町	家庭用生ごみ処理機購入費補助制度	一般家庭から排出される生ごみの減量化及び堆肥化等による有効活用を図るため、一般家庭用生ごみ処理容器及び電気式生ごみ処理機を購入する者に対し補助金を交付するもの。 ■一般家庭用生ごみ処理容器 一基当たり2,000円(一世帯2基まで) ■電気式生ごみ処理機 購入費の1/2 20,000円
大郷町	大郷町生ごみ処理機購入補助事業	一般家庭から排出される生ごみの減量化及び堆肥化等による有効活用を図るため、一般家庭用生ごみ処理容器及び電気式生ごみ処理機を購入する者に対し補助金を交付するもの。 ■一般家庭用生ごみ処理容器 一基当たり3,000円(一世帯2基まで) ■電気式生ごみ処理機 購入費の1/2 上限 30,000円
	合併処理浄化槽設置整備事業補助金交付事業	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、公共下水道計画区域と農村集落排水事業区域以外の地域において、合併浄化槽を設置する者に補助金を交付するもの。
富谷町	富谷町生ごみ処理容器及び電気式生ごみ処理機購入費補助事業	生ごみの減量化及び堆肥化としての資源化を図るため、生ごみ処理容器及び電気式生ごみ処理機を購入する者に対して補助金を交付するもの。
	合併処理浄化槽設置整備事業	河川等の水質汚濁を防止し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上に寄与するため、下水道区域外の区域に合併処理浄化槽を設置する者に対し補助金を交付するもの。
大衡村	生ごみ処理機購入補助金	生ごみの肥料化によりごみの減量化を図り、資源化をすすめる。処理機購入補助金を交付するもの。
	万葉クリーンエネルギーカー導入促進事業(ハイブリッドカー・電気自動車導入補助)	低公害車の利用を積極的に行い、環境にやさしい村づくりを推進していくため、クリーンエネルギーカーの導入に係る費用に対し、補助金を交付するもの。
	万葉サンサンエネルギー発電普及促進事業(住宅用太陽光発電設備設置補助)	省エネルギーの促進と地球温暖化の防止及び村民の環境保全意識の高揚を図り、環境負荷の少ない村づくりを推進するため、村内に住宅用太陽光発電システムを設置する村民を対象に、太陽光発電システムの設置に要する費用に対し、補助金を交付するもの。 ■平成22年度実績:26基(出力合計113.43kW)
加美町	生ごみ処理容器設置奨励事業及び家庭用電気式生ごみ処理機購入費補助事業	一般家庭から排出される生ごみの減量化及び堆肥化等による有効活用を図るため、屋内生ごみ処理容器を設置する者及び電気式生ごみ処理機を購入する者に対して補助金を交付するもの。 ■家庭用生ごみ処理機 購入費の1/2 上限25,000円
	浄化槽整備事業	生活排水等による公共用水域の水質汚濁を防止するため、公共下水道事業認可区域以外の地域において、合併浄化槽を設置する者に対して補助金を交付するもの。
	住宅用太陽光発電システム導入助成事業	町内に居住し、または居住する目的で住宅を所有または建築する方で、住宅用太陽光発電システムを設置する方であって、電力会社と電灯契約を締結する方を対象に、1km当たり5万円(限度額20万円)を助成するもの。
	クリーンエネルギー自動車(ハイブリット車)バッテリー交換時費用助成事業	自己所有の(法人及び個人含む)のクリーンエネルギー自動車(ハイブリット車)のバッテリーを交換した町内在住の方を対象に、当該交換時にかかる費用の1割を限度に助成するもの。
涌谷町	生ごみ処理器購入助成金	生ごみ処理器(電動のみ)を設置するものに対し、購入費の1/2(上限20,000円)の助成金を交付するもの。
	合併処理浄化槽設置整備事業補助金交付事業	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、公共下水道事業計画区域と農業集落排水施設区域以外の地域に、合併浄化槽を設置する者に補助金を交付するもの。
女川町	女川町生ごみ処理容器設置奨励事業	コンポスト及び電気式生ごみ処理機を購入する世帯及び事業所に対し補助金を交付するもの。
	女川町合併処理浄化槽設置整備事業	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止し、公衆衛生の向上と生活環境の保全を図るため、公共下水道事業計画区域と農業集落排水施設区域以外の地域に合併処理浄化槽を設置する者に対し補助金を交付するもの。
南三陸町	南三陸町生ごみ処理機設置補助事業	家庭用生ごみ処理機購入者に対し補助金を交付するもの。
	南三陸町浄化槽設置事業費補助	生活雑排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、浄化槽等の設置に要する経費を予算の範囲内において補助するもの。

▼表 3-1-5 地域ぐるみでの環境負荷の低減に向けた活動への支援制度等

【環境政策課】

市町村名	制度等の名称	制度等の概要
仙台市	仙台市集団資源回収奨励金交付事業	仙台市に集団資源回収の実施団体として登録した団体に対し、体制づくりや育成強化を側面から支援する目的で、昭和50年度から奨励金を交付するもの。平成20年度から補助を拡充した。
	クリーン仙台推進員	ごみ減量・リサイクルの推進や地域環境美化などの地域での取り組みを促進するため、クリーン仙台推進員を委嘱し、推進員を対象とした学習会や施設見学会の開催、仙台メビウス通信、活動事例集の発行等を通じ、地域における活動を支援するもの。
	環境施設見学バスの運行	環境についての啓発を図り、ごみ減量・リサイクルの実践活動を促すため、昭和48年度から町内会などの団体を対象に「環境施設を見る会」を開催し、祝日を除く月曜日から金曜日まで専用の見学バスを運行するもの。
	食器洗浄車貸出事業	イベントでのごみの減量とリユースの推進を図るため、リユース食器180セットと食器洗浄機を搭載した食器洗浄車「ワケルモービル」の貸出を行うもの。
	集団資源回収保管庫の貸与事業	集団資源回収を推進するため、実施団体に対し、地域住民が資源物を随時持ち込むことのできる保管庫を貸与するもの。(平成22年度末までに累計112基設置)
石巻市	市内清掃奉仕活動	環境美化推進事業計画に基づきクリーン・グリーン運動を積極的に推進しているが、その一環として、清掃奉仕活動を行う団体に対し、ごみ袋の支給等を行うもの。
	再生資源集団回収報奨金交付事業	集団資源回収を自主的に実施している子供会、町内会等の団体及び回収業者に対し、補助金を交付するもの。 ■補助金 団体3円/kg、回収業者1円/kg
気仙沼市	資源化リサイクル奨励金交付事業	廃棄物の発生抑制や減量化を図るため、資源化物を回収して資源回収業者に売却した市内の団体にリサイクル奨励金を交付するもの。
白石市	まちをきれいにリサイクル運動報奨金交付事業	登録した地域組織団体の集団回収に対して報償金を交付するもの。
	ごみ集積所設置費補助金交付事業	ごみ集積所に集塵箱を設置する自治会に対し、予算の範囲内で補助金を交付するもの。
	しろいしサンキューロード・プログラム	ボランティア活動に意欲を持つ地域住民や企業に、サンキューロードサポーターとして市管理道路の一定区間の定期的な清掃や緑化活動を行ってもらい、市では活動区間に、サポーター名を記した「表示板」を設置し、社会貢献をアピールするもの。
名取市	リサイクル活動推進事業奨励金	地域住民団体が自主的に実施する有効資源回収事業に対し奨励金を交付するもの。
多賀城市	集団資源回収	平成7年度に資源回収連絡協議会を設立し、活動補助金を交付している。協議会により、加盟団体に資源回収のための情報を提供するとともに資源回収に必要な物品の貸し出し及び活動回数に応じて奨励金を交付するもの。
岩沼市	リサイクル運動報奨金	ごみの減量化、資源化、再利用化対策として、各種団体が回収する資源物に対して補助、1kg当たり3円を報奨金として交付するもの。
	ゆずりあい事業	広報紙上に市民が不要になった物、欲しい物の情報を掲載し、リサイクルの推進を図るもの。
登米市	資源ごみ回収報償金交付事業	家庭から排出される一般廃棄物から資源ごみの回収を計画的に実施した団体に対して報奨金を交付するもの。
	市内一斉清掃事業	環境美化意識の高揚を図り、豊かな自然と美しい環境を維持し、安全で快適な住みよい生活環境を確保するもの。
栗原市	廃棄物減量等及び環境美化推進員委嘱制度	ごみ減量、リサイクルの推進や地域環境美化などの地域での取組を進めるため、環境美化推進員を委嘱し地域での活動を支援するもの。
東松島市	廃品回収団体及び廃品回収業者奨励金交付事業	資源ごみの集団回収団体に対し、重量に応じて奨励金を交付するもの。 ■1kg当たり3円
	市内一斉清掃	環境美化意識の高揚を図り、豊かな自然と美しい環境を維持し、安全で快適な住みよい生活環境を確保するもの。
蔵王町	資源回収事業奨励金	ごみの減量化とリサイクル運動を促進するため、新聞、雑誌、ダンボール、衣類、雑紙等を回収し、その量に応じて各行政区に奨励金を交付するもの。
	ごみ集積所設置補助金	ごみ集積所の適正な管理を促進し、地域住民の利便向上と町の環境美化を推進するため、ごみ集積所を設置する行政区に対し補助するもの。
大河原町	集団資源回収実施奨励金交付事業	地域組織団体が行う資源の集団回収に対して、予算の範囲内で補助金を交付し、ごみの減量と資源の有効利用を図ることにより、資源の節約及び町民の自主活動の推進に努めるもの。
村田町	21世紀の田園文化創造基金事業	緑豊かで活力ある田園形成のための地域活動の強化及び支援を固めるため、地方自治法第241条第1項に基づき設置するもの。
柴田町	柴田町リサイクル活動奨励金交付事業	町内の地域組織団体が自主的に実践する有価物の集団回収を通して行うリサイクル活動に対し、予算の範囲内で奨励金を交付するもの。2円/kg



市町村名	制度等の名称	制度等の概要
川崎町	ごみ減量化啓蒙活動事業	ごみ分別指導員により、行政区及び班単位並びに各ごみ集積所において、ごみの分別の徹底などの啓蒙活動を実施し、ごみの減量化、リサイクルの促進を図るもの。
亘理町	ごみ集積所建設事業補助金	ごみ集積所周辺の環境保全と環境美化を図るため、ごみ集積所を建設する地区に対し補助金を交付するもの。
	リサイクル奨励金交付制度	資源ごみの回収を促進し、資源としての再利用可能な物資の回収が団体により行われることを推進するために、実施団体並びに登録業者にリサイクル奨励金を交付するもの。
山元町	ごみ集積所改修事業補助金	行政区に設置してあるごみ集積所の維持管理費に対し、補助金を交付するもの。
	リサイクル運動奨励金	廃棄物の減量化及び資源の有効利用の促進を図るため、町内の各種団体が行う資源の集団回収に対し奨励金を交付するもの。
松島町	地域清掃活動支援	地域及び各種団体が実施する清掃活動に対し、ごみ袋の支給及びごみの収集を行うもの。
七ヶ浜町	七ヶ浜リサイクル運動補助制度	町にリサイクル運動団体として登録した団体に対し、資源回収実績に応じて補助金を交付するもの。
	七ヶ浜町環境美化促進補助事業	地域における環境美化活動を推進するため、その活動費の一部を補助するもの。
	七ヶ浜町環境美化推進員制度	不法投棄防止のための巡回、家庭ごみの排出指導、衛生消毒等に関する指導を実施するため45名を委嘱するもの。
利府町	利府町リサイクル運動報奨金交付事業	町内の各種団体が再資源の集団回収を通じて行うリサイクル運動に対し、報奨金を交付するもの。
	利府町地域環境活動推進事業補助金事業	ごみの減量及びリサイクル活動、環境美化活動等に積極的に取り組む町内会に対して補助金を交付する。
	利府町環境美化推進員委嘱	地域からの美化活動を促進するため、町内会ごとに環境美化推進員を委嘱するもの。美化推進員は、集積所でのごみ排出指導や地域の不法投棄巡回監視、町主催のイベントにおける環境関連コーナーの補助等幅広く活動する。
大和町	資源回収実施団体奨励金交付事業	資源の有効活用をすすめるため地域組織や各種団体で行う資源回収活動に対して奨励金を交付するもの。
	環境美化施設整備事業費補助金	分別収集の円滑化及び環境美化を図るため、ごみ集積所の設置、整備に対し費用の一部を助成するもの。事業費の1/2(上限25,000円)
大郷町	廃棄物減量推進員委嘱	一般廃棄物の適正な処理に熱意と識見を有する社会的信望がある者に廃棄物減量等推進員を委嘱し、一般廃棄物の減量のための町の施策への協力その他の活動を行うもの。
富谷町	富谷町集団資源回収奨励金交付事業	家庭の生活ごみの減量化とリサイクルの推進を図るため、資源ごみの回収に取り組む団体に対し、奨励金を交付するもの。
大衡村	資源回収奨励金	生活ごみから資源を回収し、減量化とリサイクルを図る。回収した団体に奨励金を交付するもの。
加美町	資源回収奨励事業	ごみの減量化とリサイクル推進のため、行政区、子ども会等が行う資源回収事業に対し、奨励金を交付するもの。
南三陸町	ごみ集積施設設置補助事業	快適で良好な生活環境の形成、地域の活性化を図るため、ごみ集積所設置に対し補助金を交付するもの。

▼表 3-1-6 その他の市町村の取組

【環境政策課】

市町村名	制度等の名称	制度等の概要
仙台市	不法投棄防止対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不法投棄や不適正処理等の未然防止と迅速かつ的確な対応を図るため、産廃Gメンによるパトロールや民間事業者への委託による休日パトロールを実施</li> <li>・悪質な不法投棄に対応するため、移動式カメラを導入し、不法投棄多発場所に設置し、監視体制を強化</li> <li>・産業廃棄物の不適正処理について市民から情報を得るため、24時間年中無休の電話窓口「産廃110番」を開設</li> <li>・年に数回、地域住民と共にクリーン作戦（不法投棄された廃棄物の撤去）を実施</li> </ul>
	低公害車普及促進事業補助金	<p>低公害車の普及促進を図ることで市内の環境を保全することを目的に、低公害車（天然ガストラック・ハイブリットトラック）を導入する貨物自動車運送業者に経費の一部を補助するもの。</p> <p>■平成22年度末までの補助実績状況：114台</p>
石巻市	不法投棄に関する情報提供に関する覚書（森林、郵便局）、協定書（タクシー）	不法投棄のパトロールは市及び委託業者で実施しているが、山林等カバーできない箇所は森林組合他2から情報提供を受けている。
気仙沼市	不法投棄防止パトロール	不法投棄を防止することにより、環境美化を推進し、生活環境を確保するもの。
白石市	白石市水道水源保護条例	水道法の規定に基づき、水道に係る水質の汚濁を防止し、安全で良質な水を確保するため、その水源を保護するとともに、住民がきれいな水を享受する権利を守り、現在及び将来にわたって住民の生命及び健康を守るもの。
	白石市空き缶等の散乱の防止に関する条例（ポイ捨て条例）	空き缶、吸い殻、ごみ等の散乱の防止について、市、市民等、事業者、土地所有者等の責務を明らかにするとともに、ごみ等の投棄の禁止などを定めることにより、これらの者が一体となって市全域の環境美化を推進し、もって快適で良好な生活環境を確保することを目的とするもの。また、ポイ捨て行為について意識改革を図り、その行為に対する一種のプレーキとしての役割と市の強い決意を示すため、市内全域を罰則の対象として、罰金を科することとしている。
	白石市生ごみ資源化事業所「シリウス」運営事業	シリウスは、学校給食センターや市内の食品関連事業者などから排出される生ごみを収集（日量最大で3t）し、発酵処理して得られるバイオガスを燃焼発電することによって、施設電力の一部を賄うほか、ガスの燃焼による排熱を利用して温水（熱量）を発生させ、地下パイプで隣接の温室（農業ハウス）と給食センターへ供給している。温室では、室内の周囲に放熱チューブを配置して室温の維持に使用。また、給食センターでは、調理用の水道水の加熱に利用されており、資源循環型社会の構築に寄与している。
	不法投棄防止パトロール	不法投棄パトロール及び不法投棄防止啓発を実施するもの。
角田市	廃棄物等の不法投棄に関する情報提供の覚書	郵便局は廃棄物等の不法投棄を発見した時は、その情報を市に提供するもの。
	不法投棄防止パトロール	不法投棄防止パトロールを実施し、不法投棄の早期発見と関係機関との連絡調整を行い、不法投棄の防止を図るもの。
	廃食用油（使用済み天ぷら油等）回収事業	従来燃やせるごみとして処理していた家庭系廃食用油を回収し、バイオディーゼル燃料（BDF）に再生するもの。回収した油は、再生業者に引き渡してリサイクルされる。
	ダンボールコンポストモニター事業	エコポイントカード事業の取組の一つとして、平成22年度に実施した生ごみ減量の取組。ダンボールを利用した生ごみ減量を3ヶ月間行ってもらい、3ヵ月後、アンケートに答えてもらった方にエコポイントと景品を進呈するもの。
岩沼市	不法投棄清掃報償金	不法投棄防止のパトロール、清掃などを行っている団体に対し、報償金を交付するもの。
	不法投棄監視パトロール	定期的に市内ごみ集積所や山林、海岸林を巡回し、ごみの散乱防止、不法投棄防止を図るもの。
登米市	環境パトロール	市内を巡回し、不法投棄及びごみ集積所並びに野焼き等を直接指導、担当課へ情報を送り再発防止と周知を図るもの。
	登米市環境キャラクター制定	登米市からの地球温暖化を止め、環境と産業が共生した富める環境づくりを進めるため、登米市環境キャラクター（トメル君・オトメちゃん）を制定している。
	登米市環境教育リーダー育成講座	環境教育や環境保全活動において、リーダーになれる地域の人材を育成することを目的として、環境に関する専門知識や技術の習得を目的とした講座を開催するもの。
栗原市	不法投棄防止パトロール	環境美化推進員や衛生組合長、市有林監視員等の協力によりパトロールを実施するもの。
	不法投棄物撤去業務	不法投棄を確認しだい随時、各衛生組合・委託業者と連携し、投棄されたごみを撤去するもの。
	不法投棄ごみのクリーンナップ作戦	年1回、公共用地に不法投棄されたごみの撤去
大崎市	一般廃棄物適正処理対策事業	適正処理監視指導員2名による地域内巡回と廃棄物の適正処理監視
蔵王町	蔵王町の環境保全に関する条例	環境の保全について基本的事項を定め、町、事業者及び住民等の責務を明らかにし、現在及び将来にわたり、自然と調和した良好な環境の確保に寄与することを目的とするもの。一般的な規定のほか、ゴルフ場や廃棄物処理施設等6施設を対象施設とし、当該施設を設置する事業場については、設置や変更等にあたり、町への事前協議を必要とする。
	蔵王町不法投棄監視員パトロール	不法投棄の増加が予想されることに伴い、町民の協力により地域に密着した監視体制の強化を図るため、監視員12名を委嘱し、不法投棄防止パトロールを実施するもの。

市町村名	制度等の名称	制度等の概要
七ヶ宿町	不法投棄回収事業	ダム湖周辺を中心に町内の不法投棄を撤去し安全な水源地を目指すもの。
	不法投棄防止パトロール	各地区ごとに監視パトロールを行い不法投棄の防止に努めるもの。
村田町	不法投棄防止パトロール	環境美化指導員・推進員及び緊急地域雇用特別対策事業を活用して、不法投棄防止パトロールを実施するもの。
柴田町	柴田町環境指導員制度	生活環境保全及び公衆衛生の向上とごみの散乱防止並びに不法投棄防止を図ることを目的として、環境指導員15名を委嘱するもの。
川崎町	川崎町環境美化指導員設置	生活環境保全及び公衆衛生の向上とごみの散乱防止並びに不法投棄防止を図ることを目的とするもの。
亘理町	廃棄物適正処理巡回指導員設置	廃棄物の不法投棄の防止を図るため、町内を巡回し不法投棄の早期発見に努めるとともに、廃棄物の適正な処理の指導を行うもの。
	亘理町環境美化推進員設置	地域の環境美化と生活環境の保持を図るため設置するもの。
	太陽光発電システム設置補助事業	亘理町環境基本条例に基づき、地球温暖化の防止と町民の環境保全意識を高めるため、町内に太陽光発電システムを設置する者(住宅・事業所)に対し、費用の一部を補助するもの。
山元町	不法投棄防止パトロール	不法投棄の防止及び環境美化の啓蒙を目的に巡視員により町内全域を巡視、不法投棄ごみの撤去活動を実施するもの。
松島町	環境美化推進員	ごみ集積所でのごみ分別指導及び不法投棄防止・早期発見のためのパトロールを実施するもの。
	ごみ処理施設見学会	ごみの減量化・3Rの推進を目的とし、ごみ処理施設の見学会を実施するもの。
七ヶ浜町	しちがはまクリーンサポートプログラム	町が住民や事業者とパートナーシップを構築し、清掃活動を行うことにより、不法投棄・ポイ捨てごみのない快適で美しい町づくりを推進するもの。
	リサイクル探検ツアー	ごみ問題に対して、理解、関心を深めてもらうため焼却施設やリサイクル施設を見学し、ごみ減量化、リサイクルの推進をPRするもの。町内小学校4年～6年対象と町内会等団体に対して2回実施した。
利府町	廃棄物等の不法投棄に関する情報提供の業務委託	郵便局職員が郵便外務業務中に廃棄物等の不法投棄を発見又は目撃した場合の情報提供について利府郵便局と業務委託契約を結んでいる。
	利府町環境行政推進懇話会	町民・事業者・関係行政機関から意見や提案を聴取しながら、町の実情に即した効果的な環境施策を推進するために設置したもの。
	(不法投棄防止巡回パトロール及び清掃)業務委託	町内の不法投棄の常習場所等に対し、巡回パトロールを行い、不法投棄物の早期発見、及び散乱しているごみの清掃を行うもの。
大和町	大和町環境美化推進員設置	地域環境美化の促進を図るため設置するもの。
	不法投棄パトロール	町内の快適な環境を保全するため、廃棄物のポイ捨て、不法投棄を防止するため定期的な巡視をし、発見した場合には速やかに撤去するため業者と委託し、美しい郷土づくりに努めるもの。
大郷町	大郷町環境クリーン巡視員委託業務	廃棄物のポイ捨て、不法投棄を防止し、快適な環境を保全するために環境クリーン巡視員が町内を巡回するもの。
	環境美化推進員	自主的・奉仕活動の促進及び助長、ごみの散乱及び清掃活動状況の調査及び報告等、環境美化の促進を図るもの。
	不法投棄防止パトロール	不法投棄パトロール及び不法投棄防止啓発として広報及び防災無線による啓発活動、不法投棄パトロールを随時実施するもの。
富谷町	環境衛生推進員設置	町民の生活環境の保全及び環境衛生思想の普及並びに環境美化の促進を図るとともに、町の環境衛生事業の効果的な推進を図るため設置するもの。
	廃棄物巡視員	ごみ集積所の適正排出の指導及び廃棄物の不法投棄防止啓発のためのパトロールや不法投棄された廃棄物の回収作業等を行うもの。
大衡村	不法投棄防止パトロール	村内における不法投棄の現状を的確に把握するため、4名の監視員を委嘱し、不法投棄の防止・発見に努めるもの。村を4つのブロックに分け、月2回のパトロールを実施。
	タイヤ・バッテリー引取り	環境美化推進の一環として、通常収集しないタイヤ、バッテリーの引取り(有料)を実施した。
色麻町	不法投棄防止パトロール	衛生組合長の協力を得て年間を通してパトロールを実施するもの。
加美町	不法投棄防止パトロール	7名の不法投棄防止員を委嘱。週1日林道沿線、河川敷を中心に巡視を行い、不法投棄の防止、発見に努めるもの。
涌谷町	不法投棄防止パトロール	町内林道・河川敷を、不法投棄防止監視員(6人)が不法投棄防止パトロールを実施するもの。
女川町	不法投棄防止パトロール	定期的な町内の国・県道及び林道等を巡回し、不法投棄の防止を図るもの。
南三陸町	環境美化地区巡回パトロール	「ポイ捨て禁止及び環境美化を推進する条例」の制定を機会に町、行政区長、公衆衛生組合、地区契約会、婦人防災クラブ、PTA、婦人会、産業団体等合同による町内環境美化推進のパトロールを実施し、併せて不法投棄現場等の各種ごみの回収を実施するもの。
	南三陸町職員環境美化推進活動	毎年6月5日「環境の日」職員が率先して町内の清掃活動を行い南三陸町のクリーンなイメージをPRするとともに職員の環境美化意識の高揚を図るもの。

▼表 3-1-7 環境保全に関するイベント等の開催状況

【環境政策課】

市町村名	イベント等の名称	内 容	主 催 者	場 所	開催日時等	参加者数等
仙台市	全市一斉「ポイ捨てごみ」調査・清掃キャンペーン	参加者が「キレイにし隊」「教えてみ隊」「考えてみ隊」の3コースから好きなコースを選び、期間内に好きなときに好きな場所で清掃活動などを行い、その結果をレポートで市に提出するもの。	仙台市	市内全域	(春)5月29日 ～6月27日 (秋)9月1日 ～10月24日	(春)2,374人 (秋)1,645人
	仙台市水環境プラン推進事業 仙台天水桶手作り講座	屋根に降った雨水を雨樋から集めてウイスキーの空き樽に貯め、再利用することで穏やかに川に戻していく「まちの中の小さなダム＝天水桶」のつくり方の講座	仙台市	ニッカウキスキー仙台工場	6月6日	53人 (見学者込)
	〔環境社会実験〕未来プロジェクトin仙台	「〔環境社会実験〕未来プロジェクトin仙台」は、将来の世代も含めた皆さんが、安心して暮らすことのできる「持続可能な社会」をつかっていくために、環境配慮型の行動を社会に広げていく企画を委託により実施してもらう事業。	社の都の市民環境教育・学習推進会議 (FEEL Sendai)	市内全域	5月1日～2月28日	委託件数 5件
	仙台・宮城ライトダウン	6月21日の夏至の日と7月7日の七夕の日の2日間、夜8時～10時までの2時間一斉消灯を呼びかけた。	環境省東北地方環境事務所、宮城県、仙台市	市内全域	6月21日 7月7日	
	かんきょうチャレンジコンクール	市内の小中学生のグループ・個人を対象にした、自由に環境に関するテーマを選ぶ「かべ新聞」部門及び「ポスター」部門と、15歳以上(中学生除く)を対象にした、「写真」部門の3部門を実施し、作品を募集・表彰した。	仙台市	市内全域	募集期間 7月12日～9月30日	・かべ新聞 85作品 ・ポスター 131作品 ・写真 47作品
	せんだいエコ・チャレンジ	家庭などにおける暮らしを自己チェックし、環境にやさしいライフスタイルを身につける。通年開催しているが、普及のためのキャンペーンを夏に実施した。	社の都の市民環境教育・学習推進会議 (キャンペーンは仙台市交通局と共催)	市内全域	通年。キャンペーンは7月10日～9月20日に実施	キャンペーン応募者 2,423人
	エコフェスタ2010	楽しみながら自らのライフスタイルを見直し、ごみの減量やリサイクルへの理解を深めていただくため、様々な企画を実施。仮想店舗「エココマート」、100万人のごみ減量クイズ大会ほか	仙台市、アメニティ・せんだい推進協議会	勾当台公園市民広場	9月5日	7,200人
	環境フォーラムせんだい2010 環の学校へようこそ～仮想エコシティ・2020年の仙台～	環境問題と身近な生活について、体験型ブースなどで楽しみながら理解するためのイベントを開催した。また、環境ショート映像コンテストを実施した。	社の都の市民環境教育・学習推進会議 (FEEL Sendai)	せんだいメディアテークオープンスクエア	11月14日	1,100人 応募19作品
	子どもの自然体験学習林	小学生とその保護者を対象に里山の間伐作業の体験や、間伐材を利用した作品作りなどを行う緑の体験教室	仙台市	松陵西小、栴江小、八幡小、貝森小、水の森公園	9月～10月	355人
	ごみ減量・リサイクル啓発事業	紙類分別促進に重点を置き、市民参加型イベントの実施や、「ワケルファミリー」を活用したポスターなどを作成し、周知を図っている。	仙台市	市内全域	7月～3月	
	生ごみリサイクル実践講座	家庭から出る生ごみの減量・リサイクルを推進するため、生ごみ袋の活用や電気式生ごみ処理機の使い方、ダンボール式生ごみ袋の活用方法などの実演・説明を行っている。	仙台市	市役所、区役所	年10回	194人
	ダンボール式生ごみ袋の活用方法の出前講座	ダンボールを使った生ごみ袋の活用方法の出前講座を行い、受講者にはモニターとして、たい肥化に必要な基材の配布を行っている。	仙台市	町内会集会所等	年16回	438人
	みんなですすめよう！ごみ減量・リサイクル展	ごみ減量・リサイクルを推進する上で、市民の主体的な活動は極めて重要であると考えられることから、普及・啓発のための展示会を開催することにより、多様な市民活動の紹介を通じて、市民のごみ減量・リサイクル活動への参加と意識啓蒙を図る。	アメニティ・せんだい推進協議会	東北電力グリーンプラザアークホール	7月6日～10日	1,235人
	CO2CO2(コソコソ)減らしていいもの当ようキャンペーン	市民に、省エネや3RなどのCO2削減行動の実践及び習慣化を促すため、実践した行動をウェブ(パソコンや携帯電話)または店頭で報告した方に抽選でプレゼントを差し上げるキャンペーンを実施した。	仙台市、3R推進キャンペーン実行委員会、仙台市地球温暖化対策推進協議会	市内全域	12月14日～2月13日	延べ6,433人 (ウェブ参加1,819人 店頭参加4,614人)
	四ツ谷用水再発見フォーラム	四ツ谷用水の歴史を学びその価値を見つめ直すことで、仙台の水辺環境について考えるフォーラム。環境について考えるフォーラム。(ワークショップとシンポジウムの二部構成)	仙台市	四ツ谷堰、戦災復興記念館	11月20日	218名
せんだい環境ユースカレッジ	18歳～30歳の若い世代を対象に、環境に関する講義、環境NPOでの実地体験、環境イベントへの参加などのプログラムを実施し、環境教育・学習に関わる人材を育成する。	社の都の市民環境教育・学習推進会議 (FEEL Sendai)	市内全域	6月17日～12月15日	修了生12名	

市町村名	イベント等の名称	内 容	主 催 者	場 所	開催日時等	参加者数等
石巻市	環境フェア2010	市民及び事業者に対し、地域の環境問題や地球環境問題に関する知識の普及・啓発を図るため実施している。参加団体は、行政をはじめ、企業、エコクラブなど13団体であり、地球温暖化防止のパネル展示、エコグッズの紹介、スタンプラリー、エコバック作りなどを行った。	石巻市	石巻市河北総合センター(ビッグバン)	10月10日	約1,000人
	ポイ捨て禁止キャンペーン	ごみのポイ捨てを抑制し、ごみは持ち帰る運動を進めることにより、市民一人ひとりの環境に対するマナーやモラルを向上し、清潔で美しい町づくりの推進を図るため、市民総ぐるみの運動としてキャンペーンを実施した。	石巻市、石巻環境美化推進協議会	石巻駅前	12月7日	約118人
	海岸清掃	海岸及び周辺の清掃	クリーン白馬会、河北地区保健衛生連合会	長面、尾の埼海水浴場	6月19日	約150人
	ビューティフルかほくクリーン作戦	地区民総ぐるみで国道、県道、市道沿いの清掃活動を実施した。	河北地区保健衛生連合会、石巻市	河北地区全域	4月9日、9月11日	延べ3,800人
	環境美化行動の日(クリーン作戦)	環境美化に対し、市民に認識を深めてもらうために、道路・側溝・公園等での除草及び空き缶拾い等の清掃活動を実施した。	石巻市、石巻市河南地区衛生組合連合会	河南地区全域	6月6日、9月5日	約6,253人
	クリーン作戦	桃生地区民総ぐるみで県道、市道沿いの清掃活動を実施した。	石巻市桃生町地域ぐるみ青少年健全育成協議会	桃生地区全域	7月～8月	延べ740人
	「まちや川をきれいにする運動」作文ポスターコンクール	市民のなごみ層の環境美化に対する意識高揚を図るため、次世代を担う市内小中学生を対象に、美しいまちづくり、美しい北上川をテーマに作文・ポスターを募集した。	石巻市、石巻市環境美化推進協議会		募集期間 6月9日～9月1日	応募数 作文53点 ポスター196点
	第87回石巻川開き祭りにおけるひろえが街が好きな運動	第87回石巻川開き祭り陸上行事会場内に「エコステーション」を設置し、来場者にポイ捨ての減少、マナーの向上を呼びかけ地域の環境美化を図った。	石巻川開実行委員会 他後援多数	石巻レインボーキング・イーケーキング	8月1日、8月2日	約1,400人
	環境保全クリーン作戦	石巻市衛生推進員、環境保全調査員により、桃生地区内の市道沿いの清掃活動を実施した。	石巻市公衆衛生団体連合会 桃生支部	桃生地区全域	8月1日、12月5日	50人
塩竈市	市民清掃	市内全域において、町内会毎に散乱ごみの収集及び除草等、環境整備を行うもの。	塩竈市	塩竈市内全域	4月11日、6月20日、10月17日	町内会170団体
	環境パネル展	塩竈市環境基本計画関連、清掃工場を見学した小学生が作成したかべ新聞、廃棄物やリサイクル状況等の環境現況関連、市民の環境配慮行動アンケート結果や市民の環境活動の紹介などを分かり易くパネル展示し、環境に関する市民の関心を高めた。	塩竈市	ふれあいエスブ塩竈	6月1～6日(6日間)	
	ごみ分別説明会	平成18年度からのごみ分別変更に伴い、分別変更の目的や変更内容などの周知を図るため、市民に対し説明会を実施した。	塩竈市	市内	年間を通じて3回	86人
	ごみ処理施設見学	小中学校・町内会等の団体を対象に、ごみ処理施設の見学会とごみ処理の説明、ごみ減量化・リサイクルの推進をPRした。	塩竈市、各団体	環境課、清掃工場、リサイクルセンター、埋立処理場	年間を通じて9回	小学校7校558人、2団体30人
	食育講座「エコ野菜を知ってる会」	環境に配慮した循環型の野菜栽培に取り組んでいる事例(カット野菜業者から排出された野菜くずで製造した堆肥で有機野菜を栽培している)の見学と収穫した野菜を使った料理教室を通し、食への関心と食べ物への感謝の心を育むもの。	塩竈市	八百照、岩切の畑、塩竈市保健センター	7月29日	20人

市町村名	イベント等の名称	内 容	主 催 者	場 所	開催日時等	参加者数等
気仙沼市	気仙沼市環境美化市民総ぐるみ運動	気仙沼市の自然を大切に、清潔で美しく住みよいまちづくりをすすめるため、市民及び関係機関・団体の協力を得て市内全域で清掃活動を市民総ぐるみにより実施した。	気仙沼市	気仙沼地域	6月6日	市民等約7,605人
	環境教育講座	海の環境編 食を育む自然環境の保護の必要性について考えることを目的に、市内小学校を対象に講師を派遣し、「海の環境と生命」をテーマとする講義を実施した。	気仙沼市	気仙沼小学校、九条小学校、南気仙沼小学校、新城小学校、面瀬小学校、階上小学校、大島小学校、中井小学校、小原木小学校	5月28日～3月11日	365人
	第16回花とみどりのまちづくりの集い	緑豊かな潤いとゆとりあるまちづくりを進めるため、緑化に対する理解と関心を深め、市民による花と緑の美しいまちづくりを推進し、運動の拡大を図ることを目的に実施した。	気仙沼市、教育委員会、市緑化推進協議会、市民憲章推進協議会	気仙沼市地域交流センター「ワン・テン」2階大ホール	10月17日	100人
	エコ・フェスタ～みんなでつくるエコシティ気仙沼～	市内で活動する環境保全等に取り組んでいる団体等と連携し、市民等の環境に対する意識の高揚と自主的な活動の推進を図ることを目的に開催した。	エコ・フェスタ実行委員会	市総合市民福祉センター「やすらぎ」	7月4日	400人
	唐桑地域内一斉清掃	住みよい生活環境を実現するため、市民の公衆衛生思想の向上に資するとともに、環境衛生活動の実現と強化につとめた。	気仙沼市、気仙沼市公衆衛生組合唐桑分会	唐桑地域内全域	①5～6月 ②7～8月 ③9～10月	約2,000人×3回
	市指定文化財「九九鳴き浜」清掃	「九九鳴き浜」は石英粒を多く含んだ砂で形成された砂浜で、砂が乾いたときに歩くと「キュッキュッ」と音がするが、ごみ等の不純物が多いと、音がでなくなるので、貴重な美しい砂浜を維持するため、清掃活動を実施した。	気仙沼市、気仙沼市教育委員会、唐桑海友会、唐桑町子ども会育成会連合会、宮城県漁協唐桑支所、社会福祉法人高松園、気仙沼シルバー人材センター唐桑支部	気仙沼市唐桑町西舞根地内九九鳴き浜	7月29日	82人
	町内一斉清掃	気仙沼市本吉町内全域について、各地域ごとに一斉清掃を実施した。	本吉町公衆衛生活動推進協議会	気仙沼市本吉町内全域	6月	約3,000人
	海岸清掃	地域のごみ拾いや緑化活動を行い、環境保全を図る。小学校、PTA、サーフクラブ等がそれぞれの地区の海岸を清掃した。	気仙沼市大谷小学校、気仙沼市立小泉小学校、本吉サーフクラブなど	大谷海岸、小泉海岸、登米沢海岸、大沢海岸、沖の田河口など	夏(海開きに併せて)随時(台風、低気圧など)	約700人
白石市	市内一斉クリーン作戦	全市民が、一斉に各自自治会内に設置している集積所並びに住居周辺の道路等の清掃を実施した。	白石市・白石市公衆衛生連合会	市内全域	9月26日	7,764人
	環境PR(健康福祉まつり)	「環境コーナー」を設置し、紙・あき缶・ペットボトル等のリサイクルに関するパネルの展示や、みやぎ省エネ行動宣言登録者にエコバックを配布した。また、市内事業者の環境活動報告を実施した。	白石市	白石市文化体育活動センター(ホワイテキューブ)	10月31日	2,500人
	白石市公衆衛生大会	各地域における公衆衛生思想の啓蒙、保健活動の推進に積極的に取り組まれた方々の表彰並びに環境に関する講話を実施した。	白石市公衆衛生組合連合会	白石市文化体育活動センター(ホワイテキューブ)	11月30日	約200人
名取市	「環境フェア」	「ふるさと名取秋まつり」に「環境フェア」のコーナーを設け、「フリーマーケット」、「ごみ減量リサイクル・地球温暖化防止等のパネル展示」、「水生生物の展示」等を実施した。	名取市	市民体育館前広場及び館内	11月3日	約1,000人
	フリーマーケット	市役所前等の広場を利用し、リサイクル活動の一環として実施した。	名取市ごみ減量等推進協議会、名取市	市役所前広場、市民体育館前広場	5月30日、11月3日	約100店舗2,500人
	閑上海岸一斉清掃	環境美化に対する意識を高める契機として、全市民参加での海岸の清掃活動を行った。	名取市	閑上海岸一帯	6月6日	約600人
	自然観察会「植物」	植物観察会を通して自然環境保全の啓発を図るもの。	名取市	名取市十三塚公園 仙台市青葉区奥新川	6月5日 10月23日	15人 20人
	自然観察会「ホタル」	市内に生息するホタルを観察することで、名取の身近な自然とふれあい、環境月間における自然環境保護思想の普及啓発を図るもの。	名取市	名取市斎場周辺、愛鳥島地区	6月25日	16人
	名取市写真コンクール	「環境の部」「観光の部」の2本立てで実施した。「環境の部」では、名取の身近な自然に目を向けた動植物、自然の風景などの写真を展示した。	名取市	名取駅東西自由通路、仙台空港ビル他	11月19日他	48人 150点
	自然観察会「野鳥」	名取川河口及び蒲生干潟に群がる野鳥の観察を通して身近な自然環境保護思想の普及啓発を図るもの。	名取市自然と地域とのふれあい活動推進委員会、名取市	名取川河口 蒲生干潟	1月22日	32人

市町村名	イベント等の名称	内 容	主 催 者	場 所	開催日時等	参加者数等
角田市	市内一斉クリーン作戦	春季と秋季に市内全域の道路等周辺の散乱ゴミ(缶・びん等)と側溝等を清掃した。	角田市、角田市環境衛生組合連合会	市内全域	4月11日、9月12日	10,000人
	環境意識啓発用冊子	環境教育の教材として作成した冊子を市内小学校3・4年生に配布し、活用してもらうもの。	角田市	市内小学校9校	6月	小学3・4年生
	ごみ処理施設見学体験学習会	市民が角田衛生センターと仙南リサイクルセンター、仙南最終処分場及び古紙問屋を見学し、ごみ処理の現状について学習するもの。	角田市、角田市環境衛生組合連合会	角田衛生センター、仙南リサイクルセンター、仙南最終処分場、古紙問屋	年間通して4回	市民71人
	環境フォーラム	講演会「だめだっちゃ！地球温暖化」の開催。宮城県地球温暖化防止活動推進員の実践発表等によって、地球温暖化に関する問題を認識するもの。	角田市	角田市市民センター	2月26日	250人
	ごみ分別出前講座	ごみの分別方法、特に平成23年度から仙南広域2市7町で開始された容器包装プラスチックの分別について、より詳しく理解してもらうための出前講座を開催した。	角田市、角田市環境衛生組合連合会、各行政区等	行政区公民館、自治センター等	随時	約1,800人
多賀城市	市内在住ボランティアによる市内美化活動	地域のごみ拾いや緑化活動を行い、環境保全を図るもの。		多賀城市内	随時(23回実施)	延べ6,822人
	地域清掃	年3回地域の環境整備を行うもの。	多賀城市	市内全域	4月、7月、10月	
	水生生物調査	市民団体と協力して水生生物調査を実施し、市民と自然とのふれあいの場である砂押川の状況を継続的に監視していくもの。	多賀城市	砂押川	6月14日、7月13日	多賀城八幡小学校4年生62人、カワセミクラブ7人
	環境パネル展	市民に対し環境配慮行動及びごみ減量の啓発を行い、環境への関心を深めてもらうために実施した。	多賀城市	多賀城市役所ロビー(1階)	5月31日～6月11日	
	自然観察教室	小学生のうちに自然とふれあい、自然を保護することを考え、将来の環境に配慮できる感覚を養うため自然観察教室を開催した。	多賀城市	多賀城政庁跡周辺	8月10日	34人
岩沼市	春の早朝クリーン岩沼	環境月間にちなみ、市民が丸となり市内の道路や公共施設等の清掃活動を実施した。	岩沼市、岩沼市公衆衛生組合連合会	岩沼市内全域	6月6日	4,843人
	地球温暖化防止作品コンクール	地球温暖化防止に関する標語及びポスターを児童生徒から募集した。また、「食育健康フェア」において優秀作品の表彰及び展示を行い、温暖化防止の意識の高揚と啓蒙を図った。	岩沼市、岩沼ライオンズクラブ、岩沼ロータリークラブ、岩沼市公衛連	表彰式 岩沼市勤労者活動センター	募集期間 7月5日～8月31日 表彰式 10月31日	応募作品数 50点
	秋のクリーン岩沼環境美化市民行動の日	環境衛生週間にちなみ、市民が丸となり市内の道路や公共施設等の清掃活動を実施した。	岩沼市、岩沼市公衆衛生組合連合会	岩沼市内全域	9月12日	462人
	環境コーナー	地球温暖化防止やグリーン購入、ごみ減量化・リサイクルに関するパネルの展示等の啓蒙活動を行った。	岩沼市、宮城県地球温暖化防止活動推進員	岩沼市勤労者活動センター	11月6日	700人
	環境教室	子どもを対象とした「世界にひとつだけのマイバックペイント」等、環境教室を開催し、温暖化防止の意識の高揚と啓蒙を図るもの。	岩沼市、宮城県地球温暖化防止活動推進員	岩沼市勤労者活動センター	11月6日	約200人
登米市	登米市環境教育指導者研修会	環境問題を解決していくために、各分野で活躍が期待される環境教育指導者(市民、教員、行政職員)を対象とした環境教育に関する研修会を実施した。	登米市	宝江ふれあいセンター	2月14日	計52人
	登米市環境出前講座	宮城教育大学教授を講師に迎え、市内の小中学校を対象とした環境出前講座を開催した。	登米市	各小中学校	6月18日、7月8日、8月30日、9月3日、17日、11月26日	計263人
	伊豆沼・内沼クリーンキャンペーン	宮城県サンクチュアリセンター、登米市サンクチュアリセンター、サンクチュアリセンターつきだて館3館を拠点として、沼の環境保全を目的としたクリーンキャンペーンを開催した。	登米市は共催として参加	登米市伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター	9月26日	310人
	飼い犬のフン公害防止のための犬のしつけ方教室	日本警察犬登録協会公認訓練士を講師に迎え、デモ犬による各種模範動作と共に参加者への犬のしつけ方等の指導会を開催した。	登米市	市内4会場	4月25日～7月4日(全4回)	計35人

市町村名	イベント等の名称	内 容	主 催 者	場 所	開催日時等	参加者数等
栗原市	市内一斉清掃	市内の環境美化を推進するため、市民総ぐるみで、ごみ・空き缶拾い、側溝の汚泥清掃を実施した。	栗原市、栗原市公衆衛生組合連合会	栗原市全域	4月～翌年3月(10回)	約17,500人
	道路愛護	市内の道路、道路敷の草刈り、ごみ拾い等の清掃	栗原市、栗原市道路愛護会、栗原市公衆衛生組合連合会	市内の幹線道路	7月～11月	約2,500人
	河川愛護	市内の河川の草刈り、投棄ゴミの収集	栗原市、栗原市河川愛護会、栗原市公衆衛生組合連合会	市内の河川・堤防	7月1日～31日	約2,600人
	栗原市鶯沢地区環境フェア	環境、ごみ減量化、省エネ・省資源等の普及啓発イベントを開催した。 ＜具体的な内容＞ 牛乳パック紙漉体験、ペットボトル工作、リサイクルおもちゃ作成、エコクッキング紹介、生ごみ処理器展示・講習会、フリーマーケット、企業活動紹介、廃ダイヤ有料取引	栗原市	細倉メインパーク	10月3日	約1,000人
	伊豆沼・内沼クリーンキャンペーン	伊豆沼・内沼はラムサール条約の指定地で、国際的にも重要な湖沼となっており、その美しい湖沼環境を保全するクリーン作戦を実施した。	伊豆沼・内沼クリーンキャンペーン実行委員会 ※栗原市は共催	宮城県伊豆沼・内沼サンチュアセンター、サンチュアセンターつきだて館	9月26日	482人
東松島市	市内一斉清掃事業	市内居住地周辺・道路側溝等の清掃活動	東松島市	東松島市一円		約8,000人
	大曲浜クリーン作戦	大曲浜海岸線へ投棄された散乱ごみなどの清掃活動	青少年健全育成市民会議	大曲浜周辺	7月5日	約400人
	定川クリーン作戦	定川の清流を守るための河川清掃	定川清流化推進協議会	定川周辺	10月4日	約700人
	ごみ減量分別説明会	各行政区単位でごみの減量・分別について説明会を開催し、ごみの減量化や資源化を学ぶ機会を提供した。	東松島市	地区公民館等	随時	延べ260人
	ごみ処理施設見学	一般市民、小中学生を対象に、ごみ処理施設の見学会とごみ処理の説明、ごみ減量化・資源化の学習を実施した。	東松島市	廃棄物処分場リサイクルセンター	随時	230人
大崎市	古川地域市民統一清掃	道路、広場、河川などの公共の場所の不法投棄ごみや散乱ごみの回収、道路側溝汚泥の清掃を行った。	古川地域市民統一清掃実行委員会	地域一円	4月10日 10月23日	
	環境フェア	講演、ポスターコンクール、もったいないフリーマーケット、エコ体験コーナー(BDFカーテスト乗、米袋エコバック等の作製)、リサイクルデザイン工房の作品展示・販売	大崎市	大崎市民会館	10月9日	600人
	クリーンふるさと運動	各地区ごとに一斉清掃を実施	松山地域、松山地域公衆衛生組合連合会	地域全域	5月・8月	把握していない
	大崎市田尻地域公衆衛生組合連合会衛生指導	毎月第3日曜日を一斉清掃日とし、地域内において美化推進運動を展開。8月においては、各家庭を訪問の上、指導にあたり、きれいで住みよいまちづくりに寄与するもの。	大崎市田尻地域公衆衛生組合連合会	田尻地域内全域	8月15日	3,500戸
	クリーン大作戦	地域内の公共用地(主に道路沿い)などの周辺清掃作業	三本木地域公衆衛生組合連合会	地域内全域	8月1日	2,144人
	ごみゼロ一斉大作戦	空き缶・空きビン拾い、清掃活動	鹿島台地域、鹿島台地域公衆衛生組合連合会・区長会・まちづくり協議会	鹿島台地域内全域	4月・8月・11月	4,000人
	岩出山地域内一斉清掃	道路等のポイ捨てごみなどの回収、側溝清掃	岩出山地域、岩出山地域公衆衛生組合連合会	岩出山地域内全域	4月11日 11月14日	延べ4,000人
	花いっぱい植栽事業	国道等の緑地帯への花の植栽	すばらしい岩出山を創る協議会	岩出山地域内東川原地内の国道47号線	5月～6月	延べ300人
	環境美化運動	①清掃活動と花植え ②県道・市道を含む清掃活動	①岩出山地域内全子供会 ②田尻ふるさと委員会	①岩出山地域内全域 ②田尻地域内県道・市道	①5月～6月 ②4月、8月	①600人 ②1,500人
	鳴子地域内大掃除	春・秋の行楽シーズンの前に、国道・県道・町道・広場等にポイ捨てされたごみを回収した。	鳴子地域、鳴子地域公衆衛生組合連合会	鳴子地域内全域	4月19日 10月11日	約3,000人×2回
	田尻駅クリーン作戦	田尻駅と周辺の一斉清掃	沼部地域婦人会、田尻地域たばこ販売組合、大崎市田尻総合支所	JR田尻駅と隣接地	8月5日	120人
	「道路ふれあい月間」クリーンキャンペーン	国道・県道・市道の道路清掃	宮城県建設業協会大崎支部	12路線	8月25日	70人
	加護坊山クリーン作戦	加護坊山への市道や頂上付近の清掃	田尻地域観光協会、大崎市	加護坊山への市道や頂上付近	7月10日	100人



市町村名	イベント等の名称	内 容	主 催 者	場 所	開催日時等	参加者数等
蔵王町	クリーン蔵王町デー	町内一斉清掃	蔵王町	町内全域	4月、9月	約3,000人
	EMほかし作り講習会	家庭から出る生ごみの減量・リサイクルを推進するため、生ごみ処理容器(密閉式ビニール容器)の使い方の説明と、EMほかし・EM発酵液作りを参加者に体験してもらった。	蔵王町・環境を良くする会	蔵王町ふるさと文化会館	8月4日	37人
	容器包装プラスチック分別および家庭ごみ有料化説明会	平成23年4月から開始する容器包装プラスチックの分別、及び平成23年10月から予定している家庭ごみの有料化について周知を図るため、町民に対して説明会を実施した。	蔵王町	町内20ヶ所	1月24日～2月13日	延べ892人
七ヶ宿町	町内一斉クリーン運動	各地区自治会を中心に、町内全域の廃棄物の撤去や清掃を実施した。	町公民館(教育委員会)	町内全域	4月下旬～5月上旬、10月	約800人
	各種イベントでの炭まき	森林を守る事の大切さを知ってもらおうと、地域住民と、各種イベントにおいて炭まきを行った。	水守人の会	町内の森林	8月	約600人
大河原町	町内一斉清掃	町内の散乱ごみや側溝土砂等の清掃を行うことで生活環境改善に対する町民の意識を高めるもの。	大河原町、大河原町公衆衛生組合連合会、大河原町環境美化推進員	町内全域	6月、10月	約10,000人
	清掃奉仕活動	ごみ、空きカン等拾い	大河原町ボランティア友の会	白石川河川敷他	5月、8月、12月	約100人
	オータムフェスティバル	ごみの減量3R(リデュース・リユース・リサイクル)について展示し、ごみの減量や環境の大切さについてPRした。	大河原町	大河原町役場駐車場	10月24日	約9,000人
村田町	朝のひとはき運動	第1日曜日の午前6時から7時まで、各地区民や団体等の参加を得て、除草作業、道路や側溝の清掃作業など町民総ぐるみ運動として実施した。	村田町、村田町環境美化促進会、村田町公衆衛生組合連合会	村田町内全域	4月～11月の第1日曜日	延べ10,000人
	ごみ分別講習会	ごみの減量化・再資源化の推進のため、講習会を開催した。	村田町	村田町内全域	随時	約400人
	町広報誌への掲載	広報誌にごみ減量化に関する記事や不法投棄防止などに関する記事を掲載した。	村田町	村田町内全域	随時	
	環境講座	「リサイクルを中心にごみ減量化について」と題して、ごみ減量化への意識向上を図るため、講演を行った。	村田町、村田町公衆衛生組合連合会	村田町中央公民館	6月24日	約100人
柴田町	ごみ分別説明会・ごみ処理施設見学会	町出前講座メニューのひとつ。ごみ減量化、排出抑制の推進を図った。また、ごみの処理状況を見学し、環境に対する意識の高揚を図った。	柴田町	ごみ処理施設地区集会所	随時(要請があった場合)	延べ1458人
	環境フェア	町内における環境活動事例等の展示、実演	柴田町、エコライフ推進会議	柴田町船岡公民館	10月24日	約500人
	柴田町環境広場・環境講演会	環境問題やごみ削減について、わかりやすく楽しく理解してもらおうため、講演会を実施した。	柴田町、エコライフ推進会議	船迫生涯学習センター	2月19日	約200人
川崎町	清掃奉仕活動	町内各行政区(=町内各衛生組合)単位で、各居住区の清掃奉仕活動を行った。	川崎町内各行政区	川崎町内各22行政区	4月、11月	延べ6,000人
	ごみ分別講習会	ごみの減量化、再資源化の推進のため、講習会を開催	川崎町、川崎町公衆衛生連合会	町内全域	随時	約200人
	ごみ処理施設視察研修会	ごみの処理状況を視察することにより、ごみの分別や環境に対する意識の高揚を図った。	川崎町、川崎町公衆衛生連合会	ごみ処理施設	随時	約100人
丸森町	ごみ分別講習会	ごみの減量化・リサイクル活動推進のための講習会を開催した。	丸森町町民税務課	丸森町全域(地区毎)	随時(38回実施)	1,228人
	公衆衛生組合連合会講演会	「我が家の省エネ活動」をテーマに講演会を開催した。	丸森町公衆衛生組合連合会	丸森まちづくりセンター	10月27日	約80人
	廃棄物処理施設見学会	各地区毎に参加者を募り、焼却施設・リサイクル施設・最終処分場などの廃棄物処理施設を見学し、ごみ処理の現状を認識し理解を深めた。	丸森町、丸森町公衆衛生組合連合会	角田衛生センター、仙南リサイクルセンター、仙南最終処分場 他	11月～3月(9回開催)	約200人
	生涯学習推進町民のつどい	町民のつどいの際に、ごみの減量化やリサイクル等に関する展示を行いPRを行った。	丸森町	丸森まちづくりセンター	1月16日	約300人
	リサイクル推進指導者養成講座	地域のごみ減量・リサイクル推進、環境活動におけるボランティア指導者の養成講座。ごみ問題と環境問題、ごみの分別方法を学ぶもの。	丸森町	丸森まちづくりセンター	1月22日	4人
	まるもり子どもエコレンジャー	町内の小学3～6年生の参加者が、環境や自然について学んだり、環境にやさしい活動を行った。	丸森町	丸森まちづくりセンター 他	7月～12月	16人
亶理町	町民一斉清掃	毎月第1日曜日を「清掃の日」と定め、地区内の散乱ごみ及び側溝等の一斉清掃を行った。	亶理町、亶理町公衆衛生組合連合会	亶理町内全域	毎月第1日曜日	
	「亶理町清掃の日」町内一斉清掃	町内全域で環境美化活動に取り組み、地域住民の意識の高揚を図るとともに、自然環境の保全と生活環境の向上に努めることを目的とするもの。	亶理町	町内全域	7月3日	約8,500人
	阿武隈川クリーン作戦	河川環境も含めて、川への思いやりの心を育てるために散乱ごみの回収を行った。	亶理町、阿武隈川を守る会	阿武隈川河川敷及び堤防	(川の日を中心として)4～11月	約1,000人
	わたり環境フォーラム2010	地球温暖化防止や環境全般に対する講話、パネル展示等を行い、地域住民に向け普及啓発のイベントを実施した。	亶理町	亶理町中央公民館	8月21日	約200人

市町村名	イベント等の名称	内 容	主 催 者	場 所	開催日時等	参加者数等
山元町	町内一斉清掃	地域住民の環境衛生に対する意識の高揚を図るとともに、住みよい地域環境づくりと環境美化を推進するため、各地区内の町道、農道、県道の不法投棄等による散乱ごみなどの清掃活動を実施した。	山元町、山元町公衆衛生組合連合会	町内全域	10月第1日曜日	4,246人
	海岸漂着ごみクリーン作戦	海岸にある大量の漂着ごみの清掃活動を実施し、私たちの生活に安らぎを潤いを与えてくれる海岸の自然環境保全を図った。	山元町、山元公衆衛生組合連合会	牛橋・花釜・笠野・新浜・中浜・磯浜の各海岸	11月第2土曜日	343人
松島町	ごみゼロ運動	5月30日をごみゼロの日とし、全町民及び学校・企業・各種団体による町内一斉清掃を実施した。	松島町	町内全域	5月23日～5月30日	約5,500人
	秋の一斉清掃	秋の観光シーズンを迎えるにあたり、町内全域の道路周辺のポイ捨てごみについて一斉清掃を実施した。	松島町	町内全域の道路周辺	9月26日	約1,000人
七ヶ浜町	各種団体の清掃活動	各種団体及び町内学校等で清掃活動を実施	各種団体及び学校等	七ヶ浜町内	通年	約1,000人
	フリーマーケット	家庭ごみの減量・リサイクル推進を目的としたフリーマーケットを開催した。	七ヶ浜町環境生活課	七ヶ浜町国際村	5月3日	出展数15 来場者数500人
	しちがはま環境フェスタ	地球温暖化防止やごみ減量等の普及啓発を図るため、生ごみ処理機等の展示、省エネ電気機器の展示セッション、ごみ分別クイズやオリジナルマイバックづくり、パネル展示等を実施した。	七ヶ浜町	すば一七ヶ浜	11月7日	7,000人
	しちがはま環境大賞	町内において環境美化活動を行った者の功績を称え表彰し、住民が主体の美しいまちづくりを推進するもの。	七ヶ浜町環境美化推進委員会	七ヶ浜町生涯学習センター	3月6日	100人
	七ヶ浜町産業まつり「青空市」	環境生活コーナー実施 ①生ごみ処理容器展示説明、②EMポカン、EM発酵液の無料配付、③乾燥生ごみと野菜の交換	「青空市」実行委員会	七ヶ浜町生涯学習センター すば一七ヶ浜	5月30日	6,000人
	七ヶ浜ジョイント5クリーンメッセージ	町内の児童生徒が通学路や海浜等の環境美化活動に取り組みながら「地域のために活動する」等のメッセージを地域全体に発信した。	七ヶ浜ジョイント5	町内全域	5月～11月 各学校年2回	2,000人
利府町	町広報紙への掲載	環境の日及び環境月間のPR、ごみ排出量、ごみ排出時における分別方法やリサイクルの推進に関する記事を掲載した。	利府町	各戸	随時	町内全戸配布
	町内清掃	町内各種団体が主体となって、町内の散乱ごみの清掃を実施した。	行政区、老人クラブ、ボランティア団体等	町内全域	通年	
	りふ環境まるごとフェア2010	地球温暖化やごみ問題についての普及啓発を図るために実施。町内の環境団体や企業などが参加し、パネル展示やPRブース出展のほか環境に関するスタンプラリーなどの催し物を「十符の里-利府」フェスティバルと同時開催をした。	利府町	利府町役場・町民交流館・町民広場	10月25日	約2,000人
	りふクリーンアップ大作戦	町内の美化活動をより一層推進するため町民一斉清掃を実施した。	利府町	町内全域	6月7日 9月6日	3,065人 3,190人
大和町	「臨時粗大ごみ引き取り」の実施	環境美化推進の一環として、通常収集していない粗大ごみ、タイヤ、農業用機械等の引取(有料)を行った。	大和町	ひだまりの丘駐車場、杜の丘公共施設用地、鶴巣防災センター、落ちふるさとセンター	4月、10月の第3日曜日	利用者延1,000人
	環境美化行動の日	町内一斉清掃の実施	大和町	町内全域	4月、10月の第3日曜日	町内に居住する住民及び事業所
	広報紙による啓蒙活動	一般廃棄物の減量化、再資源化の円滑な推進を図るため、町民に対する啓蒙を行った。	大和町	全戸配布	6月号掲載	全戸
	河川美化活動	町内河川(吉田川・西川)清掃	大和町・各地区	吉田川・西川流域	3月下旬～4月中旬	409人
	みどりの少年団育成事業	林業地域におけるみどりの少年団が植林や下刈り等の整備を通して、緑の大切さを教え、少年団の健全育成を図るもの。	育成会		通年	
大郷町	ゴミゼロクリーン作戦	大郷町環境美化問題解決のため、町内を一斉に清掃し町民自らゴミゼロへ向けて意識の高揚を図るもの。	大郷町、大郷町区長会、環境衛生組合連合会	大郷町全域	5月29日	大郷町民延べ2,000人
	学校クリーン作戦	建設業者のボランティアによる1日清掃・除草作業(学校校庭)	大郷地域建設災害防協議会	町内各学校校庭	6月	21人
	清掃奉仕活動	川内流通工業団地道路沿いのポイ捨てごみなどの回収・清掃、側溝清掃を実施した。	川内流通工業団地管理組合	町内川内地区	年3回	延べ52名
	臨時ごみ(古タイヤ)の引取りの実施	環境美化の一環として、通常収集していない一般家庭で不要になったタイヤの引取り(無料)を実施した。	大郷町・大郷町環境衛生組合連合会	各行政区集会所	8月8日	町内各家庭
富谷町	クリーン作戦	住民による町内一斉清掃	富谷町	町内全域	4月の第2日曜日 10月の第3日曜日	全町民
	町広報紙掲載	分別収集・リサイクル関連記事掲載	富谷町	富谷町全域	随時	全町民
大衡村	村内一斉清掃	村内全域を各地区毎に一斉清掃を実施した。	大衡村、すばらしい大衡を創る協議会	村内全域	11月、3月	全村民
	道路愛護	村内の道路、道路敷の草刈り、ごみ拾い等の清掃	大衡村、大衡村道路愛護会	市内の幹線道路	年1回(6～8月)	約1,200人
	河川愛護	村内の河川、河川敷の草刈り、投棄ごみ等の収集	大衡村、大衡村河川愛護会	市内の河川・堤防	年1回(3～8月)	約1,200人

市町村名	イベント等の名称	内 容	主 催 者	場 所	開催日時等	参加者数等
色麻町	道路清掃活動	各地区毎に道路の空き缶拾い、除草等を実施した。	色麻町道路愛護会	町内	年間を通して実施	約1,800人
	河川清掃活動	町内の河川清掃	色麻町河川愛護会	町内の河川、堤防	7月	約1,800人
	地域環境美化活動「ゴミ拾い隊事業」	住民と行政が協働で地域の環境美化活動を行うもので、空き缶等のゴミ拾い及び分別を実施した。	色麻町、色麻町公衆衛生組合連合会	町内	3月	約1,800人
加美町	町内清掃デー	町民総参加で、側溝清掃、道路沿い・空き地周辺等のごみ・空き缶・空きビンの回収をし、清掃活動を行った。	加美町	町内全域	4月11日	町民総参加
	加美町環境フェア	おのだ秋まつり会場にて、ごみの減量化・再資源化及び地球温暖化対策等に係るイベントを開催した。	加美町環境フェア実行委員会、加美町公衆衛生組合連合会、加美町	やくらい文化センター	10月31日	約600人
涌谷町	町内一斉清掃	町内の散乱ごみや側溝汚泥等の清掃を行うことで生活環境に対する町民意識を高めるもの。	涌谷町、涌谷町公衆衛生組合連合会	町内全域	4月、10月	延べ11,000人
	ごみ探偵団事業	環境問題への意識啓発は、「幼いうちから知ってもらうこと」で効果が上がることから、町内小学校4・5年生を対象に夏休みを利用して開催した。(ビデオ学習→施設見学→ワークショップ→修了証授与)	涌谷町、涌谷町公衆衛生組合連合会	涌谷町役場、パレット大崎、大崎広域リサイクルセンター	8月10日	12人
	クリーン奉仕活動支援事業	道路、公園等の公共空間を年間を通じて定期的かつ自主的に美化活動を行うボランティアに対し、清掃用具の支給を行い、その活動を支援するもの。	涌谷町			町内の11団体
美里町	町内一斉清掃	各地区ごとに住民による町内一斉清掃	美里町、美里町公衆衛生組合連合会	町内全域	8月第1日曜日	約5,000人
女川町	クリーン作戦	居住地周辺の清掃及び公園、道路、広場等公共の場の清掃	女川町	町内全域	6月6日 9月26日	約4,200人
	海岸・沿岸美化運動	町内(離島含む)の防波堤・岸壁周辺等の清掃	女川町、女川町漁業協同組合	町内海岸、沿岸	7月20日	約540人
	環境フェア	さんま収穫祭及び水産まつりにて、ごみの減量化・再資源化及び地球温暖化対策等に係るイベントを開催した。	女川町、女川町公衆衛生組合連合会	女川町魚市場	9月19日 12月26日	約80,000人
	出前講座	ごみの分別・排出方法等に関する講座・施設見学(クリーンセンター)等	女川町教育委員会	女川町クリーンセンター他		
	ごみ集積場所巡回指導	町内のごみ集積所から5ヶ所を選定し、家庭ごみの分け方、出し方について指導を実施した。	女川町公衆衛生組合連合会	町内のごみ集積所のうち5ヶ所	8月25日	約100人
南三陸町	リアス・クリーン作戦	町内全域の清掃活動	南三陸町	町内全域	7月18日	全町民
	河川愛護月間	河川の清掃活動[草刈・ごみ拾い]	南三陸町河川愛護会	町内11河川	7月1日～31日	—
	道路ふれあい月間	道路清掃活動[路肩の除草・側溝清掃・空き缶等の回収・その他]	南三陸町	町内全道路	8月1日～31日	—
	南三陸クリーンアップ作戦	中高一貫教育の教育目標のひとつである「異年齢集団による社会性の育成」等の動労体験実習としての清掃活動	連携型中高一貫教育推進協議会	駅周辺、道路、公園、漁港等公共施設	11月11日	—
	2010南三陸町産業フェア(エコプラン2010)	イベント会場(2010南三陸町産業フェア)内にエコふれあいコーナーを設け、3R推進のためのパネル展示や分別ゲームやリサイクル製品をとおし、楽しみながらエコを体験し、環境に対する関心を高めた。	2010南三陸町産業フェア実行委員会(町や産業団体等で構成)	南三陸町地方卸売市場	11月7日	—
	ごみ減量・リサイクル週間啓蒙用横断幕の掲載	ごみ減量・リサイクル週間(環境月間兼ねる)啓蒙用横断幕をごみ収集車3台に掲載し、リサイクルの啓蒙をPRした。	南三陸町	町内全域	5月31日～6月4日	—
	職員の環境美化推進活動	町内主要道路及び公園、施設等を職員で清掃を実施した。	南三陸町	町内全域	6月4日	152人
	環境月間清掃行事	一般廃棄物関連施設の清掃	南三陸町	クリーンセンター及び搬入路	6月11日	35人
	クリーンセンター見学と3Rのお話	町内小学校4年生を対象にクリーンセンターを見学し、ごみの処理についてと、3Rまなびあいブックを利用した講話を行った。	町内小学校	南三陸町クリーンセンター(環境対策課)	10月20日	17人
	講演会「家庭ごみ、資源ごみの取扱いについて」	町内各行政区及び南三陸町生活研究グループよりごみの分別方法と3Rについてを講演した。	町内各行政区、南三陸町生活研究グループ	各地区公民館及び役場大会議室	4月～3月	約300人
	レジ袋削減「マイバックキャンペーン」	みやぎレジ袋使用削減取組協定に基づき、平成22年6月1日よりレジ袋の有料化が実施された。協定参加小売店前において、チラシ等によるキャンペーンを実施、また、11月には物産イベント会場においても啓蒙のためのキャンペーンを実施した。	南三陸町、協定参加住人団体	みやぎレジ袋使用削減取組協定参加店舗前	6月～11月	3団体延べ10人

▼表 3-1-8 環境保全に関する冊子等の作成状況

【環境政策課】

市町村名	刊行物等の名称	発行元	種類	発行頻度	発行年月日
仙台市	グリーン購入ガイドブック	仙台市	冊子	当該資料のみ	平成22年3月
	せんだいグリーン文具 せんだいグリーンペーパー	仙台市	リーフレット	当該資料のみ	平成19年8月
	事業者の皆様へグリーン購入をはじめませんか？	仙台市	リーフレット	当該資料のみ	平成19年6月
	ごみ減量・リサイクルわかる本2011	仙台市、アメニティ・せんだい推進協議会	冊子	年に1回	平成23年3月
	環境学習ガイド	社の都の市民環境教育・学習推進会議	冊子	必要に応じて	平成23年3月
	社々かんきょうレスキュー隊環境学習プログラム集	社の都の市民環境教育・学習推進会議	冊子(パンダー)	当該資料に年1回内容追加	平成20年3月
	仙台市の環境 平成21年度実績報告書	仙台市	(本編)冊子 (概要版)パンフレット	年に1回	平成22年12月
	仙台市環境報告書(平成21年度版)	仙台市	(本編)冊子 (概要版)パンフレット	年に1回	平成22年3月 ※平成22年度版は平成23年度に発行
	みんなでつくる緑の街	仙台市	パンフレット	年に1回	—
	環境学習パートナーズリスト	仙台市	冊子	必要に応じて	—
	仙台市自動車環境負荷低減計画(社の都自動車グリーンプラン)	仙台市	リーフレット	当該資料のみ	平成16年9月
	まちと地球にやさしい低公害車の普及に向けて	仙台市	パンフレット	当該資料のみ	平成18年12月
	平成23年度 資源とごみの分け方・出し方	仙台市	冊子	年に1回	平成23年3月
	みんなですすめよう！ごみ減量・リサイクル	仙台市	リーフレット	年に1回	平成22年12月
	生ごみリサイクルハンドブック	仙台市	冊子	必要に応じて	平成20年9月
	災害応急用井戸PRパンフレット	仙台市	パンフレット	当該資料のみ	平成21年3月10日
環境マネジメントシステム EMS構築のすすめ	仙台市	パンフレット	必要に応じて	平成23年3月	
石巻市	石巻の環境	石巻市	冊子	年に1回	平成22年度分未発行
	石巻環境基本計画	石巻市	冊子	当該資料のみ	平成19年4月
	「まちや川をきれいにする運動」作文・ポスターコンクール受賞作品集	石巻市、石巻市環境美化推進協議会	冊子	必要に応じて	平成22年11月
	石巻市一般廃棄物処理基本計画	石巻市	冊子	当該資料のみ	平成20年3月
	ごみ収集カレンダー	石巻市	冊子	年に1回	平成23年8月
塩竈市	塩竈市の環境	塩竈市	冊子	年に1回	—
	ごみの出し方虎の巻	塩竈市	冊子	必要に応じて	平成18年3月(保存版)
	生活ごみ収集カレンダー	塩竈市	カレンダー	年に1回	平成23年2月
	塩竈市環境基本計画	塩竈市	冊子・パンフレット	—	平成14年10月
気仙沼市	気仙沼市のかんきょう	気仙沼市	冊子	年に1回	平成21年12月
	気仙沼市環境基本計画	気仙沼市民生活部	冊子	当該資料のみ	平成19年11月
	気仙沼市環境基本計画概要版	気仙沼市	パンフレット	当該資料のみ	平成20年2月
	気仙沼市のごみ出しルール	気仙沼市	ポスター	必要に応じて	平成21年4月
	気仙沼市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画	気仙沼市	冊子	当該資料のみ	平成19年8月
	廃棄物対策の概要	気仙沼市	冊子	年に1回	平成21年11月
	家庭ごみの出し方	気仙沼市本吉総合支所	ポスター	不定期に発行	平成14年4月1日
	広報「支所だより」	気仙沼市本吉総合支所	冊子	年12回	毎月

市町村名	刊行物等の名称	発行元	種類	発行頻度	発行年月日
白石市	広報「しろいし」	白石市	冊子	毎月	—
	保存版 ごみの分け方と出し方	白石市	冊子	必要に応じて	平成23年4月
	白石市環境基本計画	白石市	冊子	当該資料のみ	平成21年4月
	白石市環境基本計画(概要版)	白石市	冊子	当該資料のみ	平成21年4月
名取市	なとりのかんきょう	名取市	冊子	年に1回	平成23年3月
	リサイクル16分別とごみ2分別の出し方	名取市	パンフレット	年に1回	平成23年3月
	名取のごみとリサイクル(清掃推進員の手引き)	名取市	冊子	年に1回	平成23年3月
角田市	ごみの分け方と出し方	仙南2市7町・仙南地域広域行政事務組合	冊子	必要に応じて	平成23年3月
	ごみ収集カレンダー	角田市	カレンダー	年に1回	平成22年3月
多賀城市	環境問題学習テキスト「エコ博士のおらほの環境」	多賀城市	冊子	年に1回	平成22年3月
	ゴミの分別と出し方	多賀城市市民経済部生活環境課	冊子	必要に応じて	平成16年3月
	ごみ収集カレンダー	多賀城市	カレンダー	年に1回	平成23年4月1日
岩沼市	保存版ごみの分け方と出し方	岩沼市	冊子	必要に応じて	平成21年3月
	ごみカレンダー	岩沼市	冊子	年に1回	平成23年3月
	保存版ごみ・資源物の分別区分一覧(50音別)	岩沼市	冊子	必要に応じて	平成21年12月
登米市	登米市環境基本計画の概要版	登米市	パンフレット	当該資料のみ	平成20年7月27日
	平筒沼いこいの森 登米市自然環境保全地域ガイドマップ	登米市	リーフレット	当該資料のみ	平成21年3月27日
	伊豆沼・内沼の自然野鳥観察ガイドマップ	登米市	リーフレット	当該資料のみ	平成21年3月25日
	ごみ・リサイクル・し尿収集カレンダー	登米市	冊子	年に1回	平成23年3月
	わたしたちの生活とごみ	登米市	冊子	年に1回	平成23年3月
	BDF推進事業概要版	登米市	リーフレット	当該資料のみ	平成19年3月
	資源ごみの正しい出し方	登米リサイクル事業協同組合	リーフレット	当該資料のみ	平成18年3月
	伊豆沼・内沼の自然「淡水魚観察」	登米市	リーフレット	当該資料のみ	平成22年3月
栗原市	ごみ収集カレンダー	栗原市	カレンダー	年に1回	平成23年3月
	鶯小エコ通信(エコスクール関係)	鶯沢小学校	リーフレット	年に4~5回	不定期
	ごみの出し方(保存版)	栗原市	冊子	必要に応じて	平成21年7月
東松島市	東松島市環境基本計画	東松島市	冊子	当該資料のみ	平成19年3月
	東松島市環境基本計画(概要版)	東松島市	パンフレット	当該資料のみ	平成19年3月
	ごみ収集カレンダー	東松島市	カレンダー	年に1回	平成21年3月
	東松島市の環境	東松島市	冊子	年に1回	平成22年2月
	家庭ごみの出し方	東松島市	冊子	全世帯に配布	平成19年3月
大崎市	ごみの分別と出し方	大崎市	冊子	年に1回	平成21年3月
	ごみ収集カレンダー	大崎市	冊子	年に1回	平成21年3月
蔵王町	ごみの分け方と出し方	仙南2市7町・仙南地域広域行政事務組合	冊子	必要に応じて	平成23年3月
	ごみの収集カレンダー	蔵王町	ポスター	年に1回	平成23年3月
七ヶ宿町	ごみの分別・出し方	七ヶ宿町	冊子・ポスター	必要に応じて	平成23年3月
大河原町	ごみの分別と出し方	大河原町	冊子	必要に応じて	平成23年3月
	ごみ収集カレンダー	大河原町	ポスター	年に1回	平成23年3月
村田町	ゴミ分別・収集カレンダー	村田町、村田町環境美化促進会、村田町公衆衛生組合連合会	カレンダー	年に1回	平成22年3月
	保存版ごみの区分と出し方~こんなごみどうするの!!~	村田町、村田町環境美化促進会、村田町公衆衛生組合連合会	冊子	必要に応じて	—

市町村名	刊行物等の名称	発行元	種類	発行頻度	発行年月日
柴田町	ごみの出し方カレンダー	柴田町、柴田町公衆衛生組合連合会	カレンダー	年に1回	平成22年3月10日
	ごみの分け方と出し方	仙南広域行政事務組合	冊子	当該資料のみ	平成23年3月
川崎町	ごみ収集カレンダー	川崎町	カレンダー	年に1回	平成22年3月
	ごみの分別と出し方	川崎町	リーフレット	必要に応じて	平成23年3月
丸森町	ごみの分け方早見表	丸森町	冊子	必要に応じて	平成17年3月
	ごみ収集カレンダー	丸森町	ポスター	年に1回	平成23年3月
亶理町	亶理町ごみ収集日日程カレンダー	亶理町	カレンダー	年に1回	平成23年3月
	亶理町家庭ゴミの分け方と出し方 改訂版	亶理町	冊子	必要に応じて	平成22年3月
	ごみにしないで循環型社会	亶理町	パンフレット	必要に応じて	平成22年4月
	亶理町の紙の分別	亶理町	リーフレット	必要に応じて	平成20年3月
	亶理町環境基本計画	亶理町	冊子	当該資料のみ	平成22年3月
山元町	家庭ゴミの分け方と出し方	山元町、山元町公衆衛生組合連合会、亶理名取共立衛生処理組合	ポスター	年に1回	平成23年3月
	山元町ごみ収集カレンダー	山元町、山元町公衆衛生組合連合会	冊子	年に1回	平成23年3月
松島町	ごみの分別と出し方	松島町	ポスター	必要に応じて	平成23年3月1日
	保存版 リサイクル辞典	松島町	冊子	必要に応じて	平成15年12月
七ヶ浜町	色別ゴミ出しカレンダー	七ヶ浜町	カレンダー	年に1回	
	保存版 プラスチック製容器包装の分別	七ヶ浜町	パンフレット	必要に応じて	平成15年9月
	ごみの減らし方・分け方・出し方	七ヶ浜町	冊子	必要に応じて	平成15年11月
	EM暮らしに役立つ微生物	七ヶ浜環境生活課 七ヶ浜町環境美化推進委員会	冊子	必要に応じて	平成19年6月
利府町	ごみの分別と出し方(ごみカレンダー)	利府町	ポスター・カレンダー	年に1回	平成23年3月11日
	ごみ分別百科事典	利府町	冊子	必要に応じて	平成16年3月末
大和町	ごみ収集計画表(改訂版)	大和町	冊子	必要に応じて	平成16年3月
	まほろばの里大和町の環境基本条例(大和町環境基本条例のあらまし)	大和町	冊子	当該資料のみ	平成15年6月
	七ツ森のみどり豊かな環境共生のまちたいわ(大和町環境基本計画)	大和町	冊子	当該資料のみ	平成15年6月
	七ツ森の緑豊かな環境共生のまちたいわ(大和町環境行動計画)	大和町	冊子	当該資料のみ	平成16年3月
	まほろば環境探偵団(大和町環境副読本)	大和町	冊子	当該資料のみ	平成15年6月
	大和町自然環境マップ	大和町	冊子	当該資料のみ	平成17年3月
大郷町	ごみ収集計画表	大郷町	パンフレット	必要に応じて	平成23年3月
	ごみの分別と出し方	大郷町・黒川地域行政事務組合		必要に応じて	平成23年3月
富谷町	ごみ分別と収集日程表	富谷町	冊子	必要に応じて	平成21年4月(改訂版)
大衡村	ごみ分別と収集日程表	大衡村	パンフレット	不定期発行	平成23年4月(改訂版)
色麻町	ゴミ収集カレンダー	色麻町	カレンダー	年に1回	平成17年4月
	家庭ごみの出し方	色麻町	ポスター	年に1回	平成17年4月
加美町	ゴミ収集カレンダー	加美町	カレンダー	年1回	平成22年4月
	家庭ごみの出し方	加美町	ポスター	年1回	平成22年4月
涌谷町	資源物・ごみ分別一覧表	大崎地域広域行政事務組合	ポスター	必要に応じて	平成21年5月
	ごみ収集日程表	涌谷町	チラシ	年に1回	平成23年3月

市町村名	刊行物等の名称	発行元	種類	発行頻度	発行年月日
美里町	資源物・ごみ収集カレンダー(小牛田地域)	美里町	ポスター	年に1回	平成22年3月
	家庭ごみ収集カレンダー(南郷地区)	美里町	ポスター	年に1回	平成22年3月
女川町	おながわ町民カレンダー	女川町、女川町教育委員会	カレンダー	年に1回	平成22年3月
	女川町ごみ分別辞典	女川町町民課	冊子	全世帯に配布	平成17年2月
南三陸町	保存版「家庭ごみの分け方・出し方・減らし方」	南三陸町	冊子	必要に応じて	平成22年10月
	資源物・燃やせないごみ収集カレンダー	南三陸町	パンフレット	年に1回	3月

▼表 3-3-1 民間団体の取組事例

【環境政策課】

○環境保全のための事業

取組の名称	団体名称	平成22年度の活動内容
ラムサール記念公園管理事業	財団法人宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団	サンクチュアリセンターに併設されているラムサール記念公園の除草などの管理を行った。
伊豆沼・内沼周辺環境整備事業	財団法人宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団	水生植物園、除草作業、野生ハス田の管理、ヤナギ類の刈り取り、観察路の管理など、公有地における各種管理作業を行った。
伊豆沼・内沼ゼニタナゴ復元プロジェクト	財団法人宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団	在来生態系を復元するための総合的な保全の取り組みである伊豆沼・内沼ゼニタナゴ復元プロジェクト事業で、ブラックバスの駆除、在来魚の復元、植生の復元を目標に活動を行った。また、プロジェクト会議を開催し、ボランティアと共に人工産卵床を用いたバス駆除や稚魚の駆除等を行った。
地域の環境緑化推進助成事業	社団法人宮城県緑化推進委員会	県土緑化の推進を図るため、市町村に対して事業助成を行った。
MELON情報センター	(財)みやぎ・環境とくらし・ネットワーク(MELON)	ホームページやMELON-netの充実を図るとともに、メールマガジンの発行を行い、環境とくらしに関する情報や意見交換の場を提供している。
ストップ温暖化センターみやぎ	(財)みやぎ・環境とくらし・ネットワーク(MELON)	地球温暖化防止活動をサポートするため、環境学習への講師派遣、地球温暖化防止活動推進員の支援などの普及啓発活動のほか、家庭の省エネ対策を提案する「うちエコ診断」を行っている。

○調査・研究

取組の名称	団体名称	平成22年度の活動内容
調査研究事業	財団法人宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団	研究員の成果として学術論文(14本)、学会発表(22本)、学術誌の査読(5本)があったほか、専門分野の研究を進めた。その他、大学との共同研究や各種団体の調査研究援助、技術指導などを行った。
廃棄物の適正処理・再資源化研究会	財団法人宮城県環境事業公社	県内で廃棄物の減量化、再資源化に取り組んでいる企業との情報交換を目的に開催した。また、取組事例を掲載した冊子を2,000部発行した。 参加企業: 12社 開催場所: KKRホテル仙台 開催回数: 3回
エコシティ仙台プロデュースプロジェクト	財団法人みやぎ・環境とくらし・ネットワーク(MELON)	在仙の3つのプロスポーツの運営会社と連携して、スタジアム、アリーナから排出するごみの削減、ごみ減量のためのシステムづくりを目標とし、最終的にはチーム、行政、市民、企業と連携し「環境に配慮したまちづくり」を目指している。
茶殻サイレージ飼料化実証試験	財団法人蔵王酪農センター	エコフィード緊急増産対策事業(地域未活用資源飼料化確立支援事業)を活用し、アンケート調査や実証試験を実施した。

○イベント・啓発等

取組の名称	団体名称	平成22年度の活動内容
伊豆沼・内沼自然フォトコンテスト	財団法人宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団	栗原市・登米市との共催で伊豆沼の自然とそれにふれあう人々を題材とするフォトコンテストを実施し、環境保全の重要性の啓発を行った。
自然保護思想の普及活動	財団法人宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団	各種研修会や自然観察会の講師対応(51件)、打合せ・会議(57件)等のほか、多くのマスコミ取材に応じ自然保護思想の普及に努めた。
植物の植栽などのボランティアの支援	財団法人宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団	地元小学校及び地元愛鳥会によるマコモ植栽のほか、東北電力等によるニシキギの植栽並びに土地改良区及び漁協のクリーンキャンペーンといったボランティア活動を積極的に受け入れ、支援した。
伊豆沼・内沼自然体験講座	財団法人宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団	年10回開催し、延べ217人の親子を受け入れ、水生動植物の観察やバードウォッチングなどを行い、沼の自然を知る機会を提供した。
伊豆沼・内沼クリーンキャンペーン	財団法人宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団	・49回(9月26日):792人の参加、2.1トンのゴミを収集 ・50回(3月21日):東日本大震災のため中止
宮城県伊豆沼・内沼サンクチュアリ友の会の支援	財団法人宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団	サンクチュアリセンター諸活動の普及発展に寄与することを目的に設立した宮城県伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター友の会が開催した自然観察会(8月:福島県田村市、11月:仙台市蒲生)等に支援を行い、自然保護思想の啓発を行った。
地域内巡回・指導	財団法人宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団	沼周辺を随時巡回し、公有地の異変やゴミの不法投棄の監視を行った。また、釣り人や観察者に対してはマナー遵守をお願いした。その他、国指定伊豆沼鳥獣保護区管理員からも沼周辺に関する情報を随時収集した。
森林環境、自然環境保全啓発事業	森林非営利活動法人宮城県森林インストラクター協会	一般県民を対象とした環境保全普及啓発事業として「みやぎもりもり教室」「こもれびウッドランドクラブ」等、各種啓発イベントを427回開催し、延べ8,971人の参加があった。また、小学校や市民センターが行う自然観察会等への協力・講師派遣を行った。
県民の森クリーンアップ大作戦	森林非営利活動法人宮城県森林インストラクター協会	ボランティア約77人の参加による県民の森クリーンアップ大作戦を行い、不法投棄され約3トンのゴミを収集した。
環境シンポジウム	財団法人宮城県環境事業公社	開催日:平成22年9月29日(水) 場 所:仙台市泉文化創造センター(イズミティ21) 講 演:小惑星探査機「はやぶさ」七年間の旅の軌跡 講 師:JAXA宇宙科学研究所 久保田 孝 教授 出席者:200名
廃棄物セミナー	財団法人宮城県環境事業公社	開催日:平成23年1月27日(木) 場 所:仙台市泉文化創造センター(イズミティ21) 講 演:排出事業者の廃棄物コンプライアンス 講 師:佐藤泉法律事務所 佐藤 泉 弁護士 出席者:250名
廃棄物減量化・再資源化事例発表会	財団法人宮城県環境事業公社	県内で先進的な取り組みを行っている4社の事例発表会を行うことによって、他企業への更なる取組の啓蒙普及を図ることを目的に開催した。開催日:平成22年12月2日(木) 場 所:仙台市泉文化創造センター(イズミティ21) 出席者:150名
グリーン購入セミナー	みやぎグリーン購入ネットワーク	環境に優しい商品を購入することに留まらず、サービス業分野の中にも「グリーン購入」という考え方を浸透させるために開催した。今年度はホテル・旅館業者を対象に、ホテル・旅館業が環境・経営・観光の面でどうあるべきかを考え、環境に配慮した宿泊施設の増加につなげることを目的に開催した。開催日:平成23年2月15日(火) 場 所:ホテルメトロポリタン仙台 出席者:約50名
(MELON)水部会	(財)みやぎ・環境とくらし・ネットワーク(MELON)	身近な水環境の調査、蒲生干潟観察会、冬の渡り鳥観察会の開催のほか、仙台郊外の水にまつわる史跡、言い伝え等を調査、記録する「水の神様を探せ～水の神様マップづくり～」を実施した。
(MELON)緑・食部会	(財)みやぎ・環境とくらし・ネットワーク(MELON)	「農・食・緑」の3つの柱を基本とした活動を継続。公開勉強会(食育の意味を考える)及びクラフト体験講座を開催した。
(MELON)企業&環境プロジェクト	(財)みやぎ・環境とくらし・ネットワーク(MELON)	各企業の枠を越えて、企業の環境に対する取り組みについて考え、学びあうことを目的に活動。
(MELON)ごみ減量プロジェクト	(財)みやぎ・環境とくらし・ネットワーク(MELON)	「ごみ減量」がテーマのプロジェクト。エコクッキングをテーマとし、親子や主婦を対象としたMELON食育講座を開催し、身近なごみ減量をテーマにした普及啓発活動を開催した。